

昭和四年九月

職業介紹公報

第十七號

事業概況 資料 局 雜 統

職業紹介事業概況……………	(八月分)	一
職業紹介所取扱成績……………	(八月分)	一
職業紹介所労働賃銀立替状況……………	(八月分)	一
替利職業紹介事業概況……………	(七月分)	六
我國最近に於ける學校卒業生の就職状況……………		七
職業指導の實際……………	(七月分)	〇
工場及鐵山労働者異動調……………	(七月分)	六
東京市労働者共済會月報……………	(八月分)	六
主要地に於ける無料船員職業紹介状況……………	(八月分)	七
十三都市賃銀概況……………	(八月分)	七
十三都市卸賣物價概況……………	(八月分)	八
労働者ノ都市集中防止ニ關スル件通牒……………		八
失業防止並救済ノ爲ノ事業調節ニ關スル件通牒……………		八
職業紹介所設置……………		三
職業紹介所位置變更……………		三
職業紹介事業關係會議……………		三
職業紹介所職員異動……………		三
職業紹介所設置……………		三
職業紹介所位置變更……………		三
職業紹介事業關係會議……………		三
職業紹介所職員異動……………		三
職業紹介月報……………	(八月分)	三
日雇労働紹介月報……………	(八月分)	三
替利職業紹介月報……………	(七月分)	三
十三都市賃銀表……………	(八月分)	三
工場鐵山等労働者數調……………		三

中央職業介紹事務局

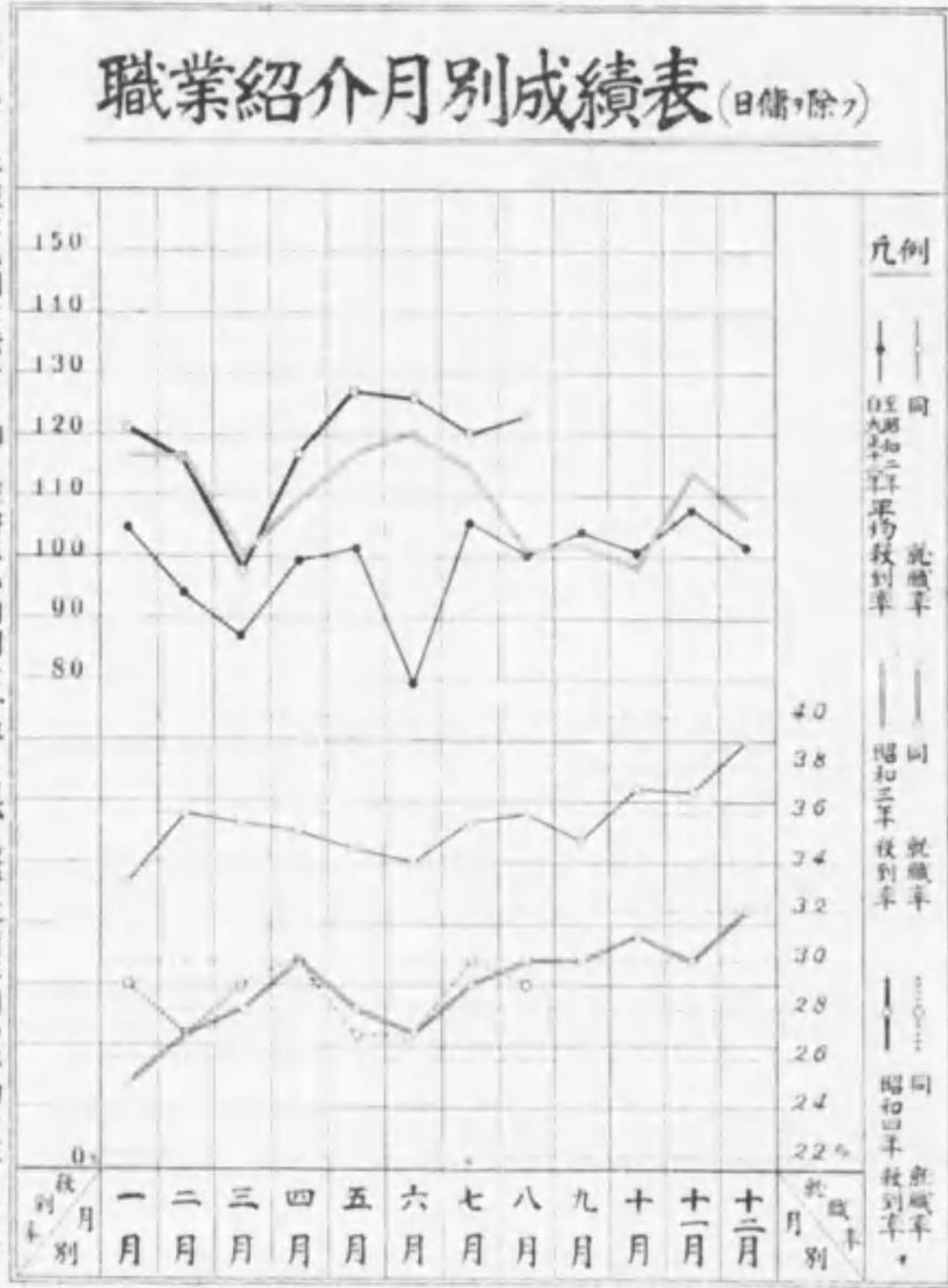
寄贈
4.10.31
帝國圖書館

始



事業概況

職業紹介事業概況 (八月分)



備考 本表は凡例に示せる如く経済界の周期を十年と見、最近五箇年間の平均を取りて各月の一般傾向を示し、昨年及本年の取扱状況と対照せしめたものである。而して本表使用指数は總て殺到率(求職者数×100)及就職率(求職者数×100)を以てし、二指数の比較によって略其月の労働需給状況を指示せんとした。

中央職業紹介事務局 (東京市麹町區大手町社會局内) (電話九ノ内(總)二、八八七番) (電話九ノ内(分)二、九八二番)	東京地方職業紹介事務局 (東京市麹町區大手町社會局内) (電話九ノ内(總)三、八八八番) (電話九ノ内(分)三、八八九番)	大阪地方職業紹介事務局 (大阪市西區南通五丁目) (電話土佐屋一、九一〇番)	名古屋地方職業紹介事務局 (愛知縣東區) (電話東五、八四〇番)	福岡地方職業紹介事務局 (福岡市) (電話一、九三二番)
北海道 東京府 神奈川縣 埼玉縣 群馬縣 千葉縣 茨城縣 栃木縣 山梨縣 長野縣 新潟縣 宮城縣 福島縣 岩手縣 青森縣 山形縣 秋田縣 大坂府 京都府 兵庫縣 奈良縣 滋賀縣 鳥取縣 和歌山縣 岡山縣 廣島縣 愛媛縣 高知縣 香川縣 愛知縣 靜岡縣 三重縣 岐阜縣 福井縣 石川縣 富山縣 山口縣 福岡縣 長崎縣 大分縣 佐賀縣 熊本縣 宮崎縣 鹿兒島縣 沖縄縣	各職業紹介所 (二二四)	各職業紹介所 (六三)	各職業紹介所 (三三)	各職業紹介所 (二八)

一般職業紹介取扱概況

全国二百二十八箇所の職業紹介所の報告に基いて八月分職業紹介事業の概況を述べれば左の通りである。

一、取扱概況

求 人 数	男	女	計
登録数	四〇、二二	一八、四八	五八、七〇
求職者 再求数	五九、〇三	三三、二七	九二、三〇
紹介状交付数	三三、三二	三、九七	三七、二九
就職者数	三九、七五	一〇、一五	四九、九〇
求人数に對する求職者数の割合	二四、八四	五、七五	三〇、五九
求職者数に對する就職者数の割合	一一、三三	一、二〇	一、二五
求職者数に對する就職者数の割合	二九、〇〇	三、〇〇	三二、〇〇

八月中に於ける全国職業紹介事業の状況を概観するに對し、概況を述べ、求職者の著しい殺到は現下の失業難を語るものと云ふ可し。

本月は前月よりも悪く更に前年同月よりも悪い様である。職を求むる番人、小使、事務員、自動車従事員、書生給仕、大工、電気瓦斯、金屬工業、機械器具、店員、製版印刷等に多く求人に於ては外交集金人、乳母見守、行商、商店員、僕婢、装身具に多い。

二、前月との比較

本月は新潟縣、山口縣、鹿兒島縣に職業紹介所各一箇所の増加を見た、本月の取扱を前月に於けるそれと比較するに求人数に於て一、二八五

人、求職者登録数に於て三、二〇四人、同再来数に於て五二六人、紹介状交付数に於て一、三三八人、就職者数に於て一七六人の各増加を示してゐる。

三、前年同月との比較

前年同月の取扱数と比較するに求人数に於て二二三人、求職者登録数に於て一三、〇六二人、同再来数に於て五、八〇四人、紹介状交付数に於て六、一八二人、就職者数に於て三、二二六人の各増加を示して居る。即ち本年は前年同月に比し求職者の著しい殺到を示し殺到率は二二%の増加を示し就職率は一%の減を示し甚しい不調和振りを示して居る。

四、管内状況

一、東京地方職業紹介事務局管内
管内新潟縣に於て一箇所職業紹介所の増加を見た。本管内の取扱状況を前月に於けるそれと比較するに求人数に於て七三一人、求職者登録数に於て二、二四〇人、同再来数に於て一、六三七人、紹介状交付数に於て八二六人、就職者数に於て二人の各増加を示して居る。

職者登録数にありては工業及農業、土木建築、商業、通信運輸、戸内使用人、雑業に於て増し農林業水産業に於て減じてゐる。小分類に依れば増加せしもの三十六種、減少せしもの十九種、増減なきもの五種であつて工業及農業の其他、香人小使、事務員に於て激減してゐる。

二、大阪地方職業紹介事務局管内

本月の取扱数を前月と比較するに求人数に於て一七八人、求職者登録数に於て四七九人、同再来数に於て一、二六〇人、紹介状交付数に於て一七一人、就職者数に於て一五一人の減少を示してゐる。

三、名古屋地方職業紹介事務局管内

本月の取扱数を前月のそれと比較するに求人数に於て一七一人、求職者登録数に於て四九九人、同再来数に於て二七二人、紹介状交付数に於て八六八人、就職者数に於て一〇六人の各増加を示してゐる。右に示す様に再来数に於て僅か減少したのみで他は皆多少とも増加してゐる。就中比較的増加の大きいのは求職者登録数の四九九人である。之を職業別又は地方別に見ても殆んど共通の現象にして特記すべき理由を認めない。

四、福岡地方職業紹介事務局管内

管内山口縣、鹿兒島縣に各一箇所職業紹介所の増加を見た、之を前月に於ける取扱数と比較するに求人数に於て二〇五人、求職者登録数に於て四一八人、同再来数に於て一七六人、紹介状交付数に於て三八九人、就職者数に於て一八三人の各増加を示してゐる。

五、需給関係

本月の求人及求職者の取扱を見るに求人五八、五九五、求職者登録七二、一九七人で求職超過一三、六〇二人にして即求人一〇〇に對し求職者一二三人の割合である。

次に之を性別に就て見るに男子は求人四〇、一一一人求職者登録五九〇、二六八にして求人一〇〇人に對し求職者一四七人の割合である。女子は求人一八、四八八人求職者登録一三、一七一人にして求人一〇〇人に對し求職者七二人の割合である。

更に職業別に需給関係を見るに
一、工業及農業に於ては八、八三一人の求職超過にしてその主なるものを個別的に示せば機械器具、電気瓦斯、金屬工業、製版印刷等に於ては求職超過を示してゐる。

二、土木建築に於ては求職超過九一人にして上方日傭の求人超過を除き全部之に屬してゐる。
三、商業に於ては四六三人の求職超過にして店員、商店雑役、飲食店雇人等に屬し小店員、行商等は求人超過である。

四、農林業に於ては一一三人の求職超過にして全部之に屬してゐる。
五、水産業に於ては四人の求人超過である。
六、通信運輸に於ては求職者超過一、三五三人にして運送業を除き全部之である。
七、戸内使用人に於ては求人超過一、三三一人

にして僕婢、乳母見守等は之に屬し書生給仕、香人小使等は求職超過を示してゐる。
八、雑業に於ては二、六一八人の求職超過にして官吏、教員、事務員、配達人等は之に屬し看護人、外交集金人、理髮等は求人超過である。

八月中に於ける求人超過の主なるもの左の如し。

- 外交集金人 (約三倍半)
 - 乳母見守 (約三倍)
 - 商店員、行商 (約二倍半)
 - 僕 婢 (約二倍)
 - 裝身具 (約一倍半)
 - 香人小使 (約八倍半)
 - 事務員、自動車従事員 (約五倍)
 - 書生給仕、大工 (約三倍半)
 - 電気瓦斯 (約二倍)
 - 金屬工業、機械器具 (二倍)
 - 店員、製版印刷 (約一倍半)
- 八月中に於ける求人の主なるもの左の如し。
- 僕 婢 一〇、四〇一 外交集金人 五、一〇一
 - 上方日傭 四、一五二 小 店 員 三、六二〇
 - 飲食店雇人 三、三〇〇 商店雑役 三、三三四
 - 店 員 三、二二四
- 八月中に於ける求職者の主なるもの左の如し。
- 事 務 員 六、〇六六 僕 婢 五、六八八
 - 店 員 五、三三三 商店雑役 四、〇五三
 - 飲食店雇人 三、六六六 上方日傭 三、四四四

金屬工業 三、三三五 香人小使 三、六六〇
機械器具 三、三三四 配 達 人 三、一三三
書生給仕 三、〇〇三
八月中に於ける再来の主なるもの左の如し。

八月中に於ける求職者の割合

求 人 数	男	女	計
求 人 数	一七、三三五	六、九五四	二四、二八九
求 職 者 数	三九、四〇二	七、三四〇	四六、七四二
紹介件数	一九、〇七五	六、九七八	二六、〇五三
求 人 数 に 對 する 求 職 者 数 の 割 合			
本 月	一一六%	一一四%	一一一%
前 年 同 月	八六%	八八%	九〇%

求職者數に對する就職者數の割合
八六% 八八% 九〇%

本月に於ける取扱数は求人二〇四、二八九人、求職者數二二六、六四一人、就職者數二〇四、〇五四人にして殺到率は一一六%就職率は八六%を示してゐる。本月の需給状態を觀るに相變らず不振で低迷裡に彷徨して居る、之れを前月に比すれば少しく悪く前年同月に比すれば可なり悪化状態をつけてゐる。

二、前月及前年同月との比較

本月の取扱数を前月のそれと比すれば求人數に於て一、二二八人、求職者數に於て五、七九七人、就職者數に於て一、四六七人の各増加を示してゐる。殺到率に於ては二%を増し、就職率に於ては二%の減少となつてゐる。依是觀之本月は前月に比すれば勞務の需給關係は少しく悪くなつてゐる。

次に前年同月に比するに求人數に於て九、二二九人、就職者數に於て九、三〇三人の各減少を示し求職者數に於て六五八人の増加となつてゐる。而して就職率に於て四%の低下を示し殺到率に於て五%の増加を示してゐる。

依是觀之本年は昨年比し一般事業界不振にして勞務の需要少く需給状態は前年に比して著しく悪くなつてゐる。

三、各地方概況

一、東京地方職業紹介事務局管内
本管内に於ける取扱数は求人數一三六、七八二人、求職者數一五八、〇七三人、就職者數一三六、五六一人にして之を前月に比すれば求人數九〇三人、求職者數三、四二三人、就職者數一、一三六人の各増加となつてゐる。

前年同月に比すれば求人數七、四八五人を減じ求職者數二、七六六人、就職者數七、五三五人の各増加を示してゐる。

二、大阪地方職業紹介事務局管内
本管内に於ける取扱数は求人數三九、一五四人、求職者數四五、四八七人、就職者數三九、一五四人にして之を前月に比すれば求人數三、九七五

人、求職者数三、五二七人、就職者数四、〇二五人の各増加を示してゐる。
 尙前年同月に比すれば求職者数九〇一人、就職者数九〇一人の各増加を示し求職者数三六四人の減少となつてゐる。

三、名古屋地方職業紹介事務局管内
 本管内に於ける取扱数は求職者数二、〇三六八求職者数二六、九七七人、就職者数二、〇二二人にして之を前月に比すれば求職者数四、五五〇人、就職者数一、八九三人、就職者数四、四九四人の各減少を示してゐる。
 尙前年同月に比すれば各取扱数に於て二五〇〇乃至三〇〇〇人臺の各減少となつてゐる。

四、福岡地方職業紹介事務局管内
 本管内に於ける取扱数は求職者数五、三二七人、求職者数六、一〇四人、就職者数五、三二七人にして之を前月に比すれば各取扱数に於て七、八百人臺の増加を示してゐる。
 尙前年同月に比すれば求職者数、就職者数各四〇〇人臺、求職者数七〇〇人臺の各増加となつてゐる。

傳給生活者職業紹介取扱成績 (八月分)
 昭和四年八月中に於ける全國傳給生活者職業紹介所及専門部十一ヶ所よりの報告に基き其の取扱成績を述べれば左の通りである。

一、取扱概況

求人 数	男 二四五	女 八二	計 三二七
求職者 数	男 八五六	女 一八三	計 一〇三九
紹介件数	男 三二九	女 一二九	計 四五八

職業紹介聯絡取扱成績 (八月分)

第一次 求人聯絡日報

指定職業紹介所十三ヶ所中聯絡日報の發行なかりしもの九ヶ所(南館市、宇治山田市、京都市中央、神戸市中央、岡山市、廣島市東松原、松山市、高知市、下關市各職業紹介所)。

求人 数	男 五、五〇一人	女 一、六三三人	計 七、一三四人
求職者 数	男 二、七五二人	女 一、五四三人	計 四、二九五人
紹介件数	男 九九七人	女 一、五四三人	計 三、五四〇人
求人 数に對する紹介件数の割合	男 一八・二二%	女 二二・七六%	計 一九・八八%
求職者 数に對する紹介件数の割合	男 二八・五%	女 三二・四%	計 二九・四四%

第二次 求人聯絡日報

指定職業紹介所三十三ヶ所中聯絡日報の發行なかりしもの二十六ヶ所(横濱市中央、前橋市、宇都宮市、甲府市、長野市、郡山市、米澤市、仙臺市、新潟市、盛岡市、青森市、秋田市、名古屋市中中央、静岡市、金澤市、大坂市中央、京都市中央、神戸市中央、岡山市、廣島市東松原、松山市、高松市、下關市、福岡市、長崎市、宮崎市各職業紹介所)。

求人 数	男 一、〇六三人	女 九八〇人	計 一、〇四三人
求職者 数	男 五〇一人	女 八三三人	計 八三四人
紹介件数	男 三〇九人	女 三〇五人	計 六一四人
求人 数に對する紹介件数の割合	男 二八・七%	女 三二・四%	計 二九・四四%
求職者 数に對する紹介件数の割合	男 一五・七%	女 二二・四%	計 一八・五%

就職者数 一三三 二九 一六二
 求人 数に對する求職者数の割合
 本月 前月 前年同月
 三二・七% 二八・七% 三四・六%

求職者数に對する就職者数の割合
 一五・六% 一九・六% 一五・一%
 之を前月に比較するに求人 数に於て四九人、求職者数に於て四五人、就職者数に於て五〇人各々減少を示し従て就職率に於て前月は一九・六%に對し本月は一五・六%に低下して居る。

二、需給關係
 本月末現在未紹介求人 数一〇一人前月の一〇〇人に比し一人の増加を示し又月末現在未紹介求職者数九二三人前月の九五二人に比し二九人減少してゐる。

求人 数
 主なる者は個人商店(一〇〇人)商會社及工業會社(各四五人)官公署(二四人)個人工場(二〇人)保險會社(一八人)等である。
 求職者希望職業
 商會社(四〇人)個人商店(九八人)工業會社

傳給生活者職業紹介取扱成績

官公署	動務先別		求人 数	求職者 数	就職者 数	月未現在未紹介		給料	
	男	女				求人 数	求職者 数	最高	最低
銀行	計	計	三	三	三	三	三	三	三
官公署	計	計	三	三	三	三	三	三	三
銀行	計	計	三	三	三	三	三	三	三

保險會社	商會社	工業會社	職業會社	個人商店	個人工場	學校	新聞雜誌	其他	計	
									男	女
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男
女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男
女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女

求人 数に對する紹介件数の割合
 本月 前月
 二九・〇% 三三・〇%
 求職者 数に對する紹介件数の割合
 三・六% 一四・八%
 紹介件数に對する就職者数の割合
 一・二% 四・〇%

求人 数
 求職者 数
 紹介件数
 求人 数に對する紹介件数の割合
 求人 数に對する求職者数の割合
 紹介件数に對する就職者数の割合

職業紹介所労働賃銀立替状況 (八月分)

都道府県	取扱人数		賃金		主ナル立替先
	立	回	員	額	
東京市	八,九三六	四,一〇三	六八,三三三	二,一四五	市事業局課、復興局、逓信省
横浜市	二,一七三	一,三四四	三三,四三〇	九,九四	市各局、市立病院、市立児童館等
札幌市	一,三六六	一,一五九	二六,〇一九	五,五五	市各局、市立病院、市立児童館等
小計	二,四六六	一,一五九	二六,〇一九	五,五五	
前月小計	二,七九七	一,二七三	二九,四七四	六,六八	
大阪地方職業紹介事務局管内	二,七九七	一,二七三	二九,四七四	六,六八	
大阪市	四,三三三	一,八〇三	九三,三〇〇	三,一〇〇	市土木部、水道部
神戸市	三,〇三三	一,一〇〇	四三,三〇〇	一,一〇〇	市土木部、水道部
小計	七,三六六	二,九〇三	一三六,六〇〇	四,二〇〇	市土木部、水道部
前月小計	七,九七三	三,一〇三	一四〇,三〇〇	四,四〇〇	
名古屋地方職業紹介事務局管内	二,一六六	一,一〇〇	二六,六六六	一,一〇〇	
名古屋市	二,一六六	一,一〇〇	二六,六六六	一,一〇〇	
前月小計	二,一六六	一,一〇〇	二六,六六六	一,一〇〇	
前月小計	二,一六六	一,一〇〇	二六,六六六	一,一〇〇	
総計	一五,〇三三	六,二〇三	一八〇,三三三	一〇,〇〇〇	
前月小計	一五,〇三三	六,二〇三	一八〇,三三三	一〇,〇〇〇	

都道府県	取扱人数		賃金		主ナル立替先
	立	回	員	額	
大阪府	二,四三三	一,二〇〇	三〇,三三三	一,二〇〇	
兵庫県	九,二四	七,六四七	四,二四五	一,七三五	
京都府	三,九五	三,二五	一,七三五	一,七三五	
愛知県	二,六六	二,三三	一,三三	一,三三	
長野県	二,六六	一,六六	一,六六	一,六六	
福岡県	一,六六	一,六六	一,六六	一,六六	
神奈川縣	一,〇七	八八	一,〇七	八八	
北海道	一,〇八	一,〇八	一,〇八	一,〇八	
北陸道	一,〇八	一,〇八	一,〇八	一,〇八	
日備労働紹介	一,〇八	一,〇八	一,〇八	一,〇八	
日備労働紹介	一,〇八	一,〇八	一,〇八	一,〇八	

昭和四年七月中に於ける全国労働賃銀立替状況 (七月分)

昭和四年七月中に於ける全国労働賃銀立替状況

一、職業者

本月に於ける職業者総数は三、三三三人にして前月より三八人の減少を示してゐる、その内實際に取扱ひをなせる職業者の数は二、〇三五人にして前月より一七人の減少となつてゐる。

而して之等の取扱ひは東京地方職業紹介事務局管内に七九六人、大阪地方職業紹介事務局管内に八六一人、名古屋地方職業紹介事務局管内に二四〇人、福岡地方職業紹介事務局管内に一三八人を数へてゐる。

向府県別に之を觀る時は大阪府の三四二人を最多數として之に次ぐ主なるものは東京府の二七五人、兵庫縣の一六四人、京都府の一一人、北海道の九九人の順序となつてゐる。

都道府県	取扱人数		賃金		主ナル立替先
	立	回	員	額	
大阪府	二,四三三	一,二〇〇	三〇,三三三	一,二〇〇	
兵庫縣	九,二四	七,六四七	四,二四五	一,七三五	
京都府	三,九五	三,二五	一,七三五	一,七三五	
愛知県	二,六六	二,三三	一,三三	一,三三	
長野縣	二,六六	一,六六	一,六六	一,六六	
福岡縣	一,六六	一,六六	一,六六	一,六六	
神奈川縣	一,〇七	八八	一,〇七	八八	
北海道	一,〇八	一,〇八	一,〇八	一,〇八	
北陸道	一,〇八	一,〇八	一,〇八	一,〇八	
日備労働紹介	一,〇八	一,〇八	一,〇八	一,〇八	
日備労働紹介	一,〇八	一,〇八	一,〇八	一,〇八	

我が國最近に於ける學校卒業生の就職状況

近時各級の職業に就き失業状態漸次深刻に特に所謂知識階級に屬するものゝ就職難は一層深刻化を加へむとする傾向にあり、斯の如き状態を以つて推移する時は唯に國民思想に感化を興へる許りでなく、延いては社會不安を醸成するに至るものである。故之れが解決は頗る緊要の事に屬するのである。

本月の取扱数を觀るに前月に比して求人数二、八三七人、求職者登録数三、六一九人、就職者数三、六〇四人各減少を示し、就職率に於ては二%を低下し、就職率に於ては二%低下して居る、依之觀て本月は前月に比し、需給状態少しく悪し。

更に前年同月の取扱に比するに求人数三、九四一人、求職者登録数五、三三七人、就職者數、〇九〇人の各増加を示し、就職率に於ては三%上り就職率に於て二%の低下を示す、依之觀て本年は前年より需給關係は至つて悪い、即本年は前年に比し餘程不景氣で勞務の消化振りは極めて悪い。

三、業種別及府縣別取扱状況

業種別に求人数、求職者登録数を見れば左の如し。

求人数を多きものより示せば

戸内使用人	三九,九七一
農林業	三三,〇五八
商	三〇,三六六
土木建築	二四,九八
通信運輸	二,五八八
工業及礦業	二,五五三
水産業	四,七六
求職者登録数を多きものより示せば	
戸内使用人	三〇,九〇〇
工業及礦業	二,七九八
商	一三,五九
通信運輸	一,四三三
土木建築	一,四三三
農林業	八,一〇五
水産業	九〇七

更に府縣別に比較的取扱数の多き個所を見るに左の通りである、但し一ヶ月一千人以上の求人数のある府縣

東京府	求人数 三,七三三	求職者登録数 一八,〇七五	就職者數 九,五九
-----	-----------	---------------	-----------

大 阪 府 二,四三三 三〇,三三三

兵 庫 縣 九,二四 七,六四七

京 都 府 三,九五 三,二五

愛 知 縣 二,六六 二,三三

長 野 縣 二,六六 一,六六

福 岡 縣 一,六六 一,六六

神 奈 川 縣 一,〇七 八八

北 海 道 一,〇八 一,〇八

日 備 勞 働 介 紹 一,〇八 一,〇八

日 備 勞 働 介 紹 一,〇八 一,〇八

求 職 者 數 對 於 求 職 者 數 的 割 合

本月	一〇九%
前月	一〇九%
前年同月	一〇五%

求 職 者 數 對 於 求 職 者 數 的 割 合

本月	七五%
前月	七五%
前年同月	八三%

尙之を前年同月に比すれば就職率に於て一二%を増し、就職率に於て二九%の減少を示してゐる。依是觀之本月は前月よりも又前年同月よりも需給状態は悪くなつて居る。

三年には五三・九%と下り四年には五〇・二%と漸次下降して居るのである。
 如此就職状況悪化の傾向は更に學校への採用申込状況にも同様に見られて居る、即ち採用申込数は卒業生数に對して大正十二年は一一・〇%十三年には九五%十四年には八〇%昭和元年(大正十五年)には六二%二年には一上り六八・三%になり三年には五四・二%四年には四六・二%に漸次減退して居るのである。

大學專門學校卒業生就職状況

年次	卒業生数ニ對スル採用申込数ノ割合	就職率
大正十二年	一一・〇%	七九・八%
同十三年	九五・〇%	七五・七%
同十四年	八〇・〇%	六六・六%
大正十五年	六二・〇%	五九・〇%
昭和元年	六八・三%	六四・七%
昭和二年	五四・二%	五三・九%
同三年	五四・二%	五〇・二%
同四年	四六・二%	五〇・二%

次に學校の種類別に就職率を昭和四年の状況に就いて見るに最も良いのは理工學校の七六%で次に師範學校の七〇・九%醫藥商學校の七〇・五%雜種學校の六八・五%農林學校の五八・六%技藝學校の四〇・二%法經文學學校三八・一%女子專門學校の三一・九%の順序である、此れに依つて見るに理工科の卒業生の就職状況は少しく良いが法科經濟科の卒業生のそれは可なり悪いと見ることが出来る。

次に此等の就職率を大正十二年以降の其れに比するに左表の通りで就職率漸減の跡歴然たるものがあるが特に法經文學學校の就職率は大正十二年に七

大學專門學校卒業生就職率

種別	大正十二年	大正十三年	大正十四年	大正十五年	昭和元年	昭和二年	昭和三年	昭和四年
法經文學學校	七三・〇%	六六・〇%	五九・〇%	五三・〇%	六五・七%	六三・二%	四六・三%	三八・一%
理工學校	八八・〇%	八六・〇%	八〇・〇%	七九・〇%	七九・〇%	七三・七%	七〇・〇%	七六・〇%
農林學校	七〇・〇%	七〇・〇%	六八・〇%	六三・〇%	六三・〇%	六〇・七%	五九・五%	五八・六%
醫藥商學校	九二・〇%	八二・〇%	七九・〇%	七三・〇%	七三・〇%	七三・〇%	七〇・九%	七〇・九%
師範學校	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%	九七・〇%	九三・〇%	九三・〇%	八九・五%	八六・〇%	八六・〇%
技藝學校	五五・〇%	四三・〇%	四〇・〇%	三九・〇%	三九・〇%	三三・三%	三三・〇%	三三・〇%
雜種學校	五〇・〇%	四〇・〇%	三三・〇%	三〇・〇%	三〇・〇%	二七・六%	二七・〇%	二七・〇%
女子專門學校	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%
計	九八・八%	七五・七%	六六・六%	五九・〇%	六五・七%	六三・二%	四六・三%	三八・一%

更に昭和四年卒業生の就職先に就いて見るに會社へ就職したものが就職者全体の三二・七%で最高で次に學校(二二・二%)官公署(一九・四%)病院(一〇・七%)個人經營商店工場五・七%銀行(四・八%)新聞雜誌社(一・三%)その他(三・二%)になつて居る、即ち學校官公署病院新聞雜誌社へ入つたものは五割三分を占めて居るが此れに依ると今日の大學專門學校の卒業生の半分以上は直接國家の産業に關係の無い方面へ就職しつゝあると見らるゝのである。

官廳公署に於ける大學卒業生採用状況
 次に各官廳公署に於ける採用状況を見るに一般會社銀行と異り採用数の増加した個所も少からずあ

るが求職者の殺到し来る割合は可なり増大して来て居る、即ち採用者數に對する應募者數の割合は昭和二年には三・三一倍三年には四・九一倍四年には四・七一倍になり殆んど五倍に近い求職者の殺到を見て居るのである。
 今昭和四年に就いて其の状況を見るに最も多数の殺到者を見たのは商工省で十五人の採用に三百三十四人の應募者があり、之れは實に二十二倍に達して居る、次に多いのは内務省で四十三人の採用に四百二十八人即ち殆んど十倍の應募者があつたのである、その他之等に續いて多いのは主なるものとして東京市(七倍半)大藏省(七倍餘)鐵道省(六倍餘)逓信省(五倍半餘)農

林省(四倍半)陸軍省(三倍半餘)朝鮮總督府(二倍半餘)である。

種別	昭和二年	昭和三年	昭和四年
回答所數	一六	一七	一〇
應募者數	九九〇	一、一三七	一、二二三
採用者數	二九九	四三四	六八三
採用者數ニ對スル應募者數ノ割合	三・三	四・九	四・七

昭和四年三月官廳公署採用状況 (主なるもの)

採用箇所	應募人員	採用者數	採用者數ニ對スル應募者數ノ割合
商工省	三三四	一五	二二・二六
内務省	四二八	四三	九・九五
東京市	一四九	二〇	七・四五
大藏省	二四〇	三三	七・二七
鐵道省	七八五	一二六	六・二三
逓信省	二九三	五二	五・六三
農林省	二五七	七九	四・五二
陸軍省	四〇	一一	三・六三
朝鮮總督府	二九七	一一	二・六七

更に學部別に採用状況を見るに採用人員の多きは法學部の二九九人で次ぎに多きは工學部(一〇八人)經濟學部(一〇六人)農學部(八〇人)醫學部(六六人)文學部(二〇人)理學部(四人)の順序である。而して此の採用人員に對し應募人員の多きは法

學部の六倍六五で次に多いのは經濟學部(五倍九七)農學部(二倍九三)醫學部(一倍九三)工學部(一倍八二)文學部(一倍七〇)理學部(一倍五〇)此れに依つて見るに法學部、經濟學部、卒業生の就職は特に深刻であると云はねばならぬ。

種別	應募人員	採用人員	採用人員數ニ對スル應募人員ノ割合
法學部	一、九八九	二九九	六・六五
經濟學部	六三三	一〇六	五・九七
農學部	二二五	八〇	二・九三
醫學部	一、二八	六六	一・九三
工學部	一九八	一〇八	一・八二
文學部	一四	二〇	一・七〇
理學部	六	四	一・五〇
總計	三、二二三	六八三	四・七

更に學部別に初任給を調べて見まするに醫學部の最高二〇〇圓で最低が法學部の三三四圓で普通が七五圓から八五圓である、學部別並官私別に左表の通りである。

採用先	年次	全調査箇所	採用箇所	志望者數	採用者數	採用者數ニ對スル志望者數ノ割合
銀行	昭和二年	三三	三	三、六七一	六八	一八・三
會社	昭和二年	三三	三	三、六七一	六八	一八・三
總計	昭和二年	三三	三	三、六七一	六八	一八・三
	昭和三年	三三	三	三、六七一	六八	一八・三
	昭和四年	三三	三	三、六七一	六八	一八・三

種別	最高	最低	平均
法學部	一三五	一三五	一三五
經濟學部	七二五	七二五	七二五
農學部	一三三	一三三	一三三
醫學部	八四〇	八四〇	八四〇
工學部	一〇〇	一〇〇	一〇〇
文學部	一〇〇	一〇〇	一〇〇
理學部	一〇〇	一〇〇	一〇〇
農學部	一〇〇	一〇〇	一〇〇
醫學部	一〇〇	一〇〇	一〇〇

銀行會社に於ける採用状況

銀行會社に於ける採用状況を見るに最近は常に五倍以上の應募者がある、昭和二年では五倍四七、三年では四倍九、四年では五倍五三になつて居る。此れを會社と銀行とに分けて見ると銀行では昭和二年に五倍九三、三年に四倍一二、四年に四倍四一であつて會社では二年に五倍一六、三年に五倍二七、四年に六倍〇三と漸次多くなつて居る。

父會社銀行個々に就いて殺到率の甚しいものを見
ると或る新聞社では一二人の採用に對し四八八
即ち三七倍三の應募人員が殺到し或る合名會社で
は一五人の採用に對し三五三人即ち二倍三の應
募人員が殺到した例もあるのである、此の點から
見ても今日の學校卒業生が死者狂ひになつて就職
運動をやつて居る事實がしのばれるのである、詳
細は次表の如くである。

學校卒業生、銀行會社應募状況圖
(昭和四年採用)

番號	銀行及會社名	人員	採用人員	採用人員率
17	D	16	1	6.25%
16	C	15	1	6.67%
15	B	14	1	7.14%
14	A	13	1	7.69%
13	D	12	1	8.33%
12	C	11	1	9.09%
11	B	10	1	9.76%
10	A	9	1	10.47%
9	I	8	1	11.18%
8	H	7	1	11.89%
7	G	6	1	12.60%
6	F	5	1	13.33%
5	E	4	1	14.04%
4	D	3	1	14.76%
3	C	2	1	15.48%
2	B	1	1	16.19%
1	A	1	1	16.90%

年次	採用個所	採用人員	一ヶ所平均採用人員
昭和二年	四八	一、五八六	三三・〇
昭和三年	一一〇	三、〇二四	二七・五
昭和四年	一四三	二、八〇四	一九・七
合計	八、三四一	一、三六三	六・〇

然るにかゝる求職殺到者の驚く可き數に上るに對
し他方一箇所當りの採用人員が急激に減少しつゝ
ある、即ち昭和二年では一箇所當り三十三人であ
つたのが三年には二十七人半、四年には十九人六
分に減少して居る、此點は會社銀行の知的勞働力
の需要が次第に減少し居ることの例證であると考
へらるゝのである。

次に初任給に見るに大學卒業生は最高百圓
最低四十五圓、普通六十五圓七十七錢、專門學校
卒業生は最高百圓、最低三十圓、普通五十三圓八
十一錢、中等學校卒業生最高六十五圓、最低二十
二圓、普通三十五圓十二錢である。

種別	最高	最低	普通
大學卒業生(銀行)	一〇八・五	四五・五	六九・八
專門學校卒業生(銀行)	一〇七・五	四五・五	六四・九
中等學校卒業生(銀行)	一〇〇・〇	三五・〇	五三・七
中等學校卒業生(會社)	六五・〇	二二・五	三三・四

職業指導の實際

大阪市難波高等小學校長 三稿節

本稿は本年六月本局主催の下に開催せられた職業
紹介事業講習會に於ける講演筆記である、尙講演
の際配布せられた同氏の職業指導要綱を左に掲
げる。

職業指導要綱

1. 意義 職業指導問題は現實の具體人を對
象としての教育の實際化社會化運動に關連す
るのであつて、即ち各人の生活と職業とを一
如たらしむべく合理的に職業と人をつなが
らせ適材を適所に配し個人の生活の安定と國
家社會の福祉の増進に寄與せんことを庶幾し
てその基礎に培はんとする國民教育改造の基
調問題である。

2. 職業指導體系

- (甲) 基本的調査
- (一) 職業研究一、各教科書所載の職業
的事項の調査、ロ、工場商店等につ
いての實際的調査、ハ、職業分析。
 - (二) 個性調査一、學業成績の考査、ロ、
個性觀察(言語、容貌、舉動、性質、趣
味、嗜好及特技、特徴類型等)、ハ、體質
検査、ニ、一般智能検査、ホ、特殊性能
検査。
 - (三) 環境調査一、家庭事情(家族との
關係、家族の職業、生活程度、父母の教
育程度及び人格、宗教等)、ロ、社會狀態
(生業、民衆、風習、對外關係、成功者美
談、不良青少年の影響等)。
 - (四) 志望調査一、本人の希望職業とそ
の理由、ロ、保護者の希望職業とその理
由、ハ、希望條件(給料に對する希望、勤
務場所に對する希望、通勤と住込と何れ
を希望するや、進學に對する希望等)、
ニ、家族の職業に對する兒童の理解、感
想及び繼承意志の有無等。
- (乙) 準備的職業教育
- (一) 設 備一、工業(手工)教室、ロ、
簿記教室と原簿實習場、ハ、農業實習場
ニ、家事裁縫教室、ホ、職業指導參考室。
 - (二) 施 設一、各科教授についての
注意、ロ、職業指導讀本の利用、ハ、職
業講話、ニ、實地見學、ホ、生産品見本
の蒐集利用、ヘ、作業手帳の獎勵、ト、

職員室諸當番勤務、ナ、期間見習り、
實業科特別實習等。

- (丙) 處 置 (職業紹介所と聯絡)
- (一) 選職輔導一、職業指導係設置、ロ、
受持教師の選定、ハ、保護者會開催、ニ、
保護者の召喚又は家庭訪問、ホ、選職相
談所の作成。
 - (二) 職業紹介一、求人先の通告、ロ、
學校の推薦、ハ、職員各自の紹介、ニ、
紹介所へ依頼。
 - (三) 就職後の輔導一、交通連絡、ロ、
同窓會開催、ハ、講習會開催、ニ、就職
先訪問、ホ、卒業後の狀況照會調査、
就職少年保護協會の組織促進、
3. 職業講話案 (昭和四年度)
- 一、人は低立して生活することは出来ぬ。
(一時間)
 - 二、人は必ず職業に従事しなければならぬ。
(一時間)
 - 三、人は必ず職業に従事しなければならぬ。
要旨一あらゆる職業のそれ、(一時間)
要旨二あらゆる職業のそれ、(一時間)
要旨三あらゆる職業のそれ、(一時間)
 - 四、職業の種類について一通りの理解を
與へ家族の従事せる職業及び日常目撃す
る各種職業の實際につきての注意を促
す。
 - 五、職業及び學校の選擇 (三時間)
要旨一職業及び學校選擇上の一般的注意を
説く。
 - 六、職業及び學校の選擇 (三時間)
要旨一諸子が將來従事する職業を決定
するには如何にすれば可ならん
か。
 - 七、職業及び學校の選擇 (三時間)
要旨一諸子が更に入學する上級學校を
決定するには如何にすれば可なら
んか。

高等第二學年

一、本校卒業生の進路 (一時間)

要旨：前年度の卒業生の進路の實際を示説して各自の参考に資す。

二、人生 (一時間)

要旨：人生に對する正觀を得しむ。

設問：(一)人生を悲觀するものあり果して然るか。

(二)人生を樂觀するものあり果して然るか。

(三)我等は如何なる態度にて世に處すべし。

三、職業の分化 (一時間)

要旨：職業の分化の情勢を説き既設「職業の種類」についての理解を補ふ。

設問：(一)國勢調査の職業分類の大略を説明せよ。

(二)職業が漸次分化せる理由如何。

(三)諸子が實際に知れる職業の變化消長の事實如何。

四、産業の發達 (一時間)

要旨：産業振興の必要を説く。

設問：(一)國民の多數が従事せる職業は何か。

(二)我國に於ける産業の發達は如何爲に國民の特に覺悟すべき事項如何。

五、職業精神 (二時間)

要旨：既設「職業精神」の項を復説し勤勞奉

仕の精神の鼓吹に力む。

設問：(一)職業の定義如何。

(二)諸子は將來如何にして自己の生活安定を求むる考へなるか。

六、少年(少女)の職業 (十時間)

要旨：少年(少女)の従事する職業一斑を示説しその業態、適性、雇傭條件及び就職上の心得等を明かにし、志望決定並に求職上の参考に資す。

設問：(一)各自の個性境遇につきての自覺を得たりや。

(二)尙實際の職業について一通りの研究を加ふる必要如何。

(三)各自が既に就職を希望せる職業についての理解程度如何。

七、求職 (二時間)

要旨：求職に關する考慮及び手續を示説す

設問：(一)就職の當否が諸子の將來に如何に重大なる關係を有するかを解せりや。

(二)就職難失業者増加の事情如何。

要旨：就職後の一般心得を示説し職業講話の總括を爲す。

設問：(一)諸子の卒業後の方針は愈々確實に決定せるか。

(二)眞の幸福成功を得んが爲に諸子の覺悟は果して徹底せるか。

内容の頗る多岐に亘ることでもあり複雜を極めて居ります職業指導の施設の實際を僅に二時間でお話いたすやうになつて居ります、到底その全般を

扱ひをなさしめなければならぬといふ考へを有つて居ります、私はこれをそこに差上げて居ります印刷物に書いてありますやうに、第一に基本的調査の事項、第二に準備的職業教育、第三にはその處置に屬するところの施設、斯ういふ三つの項に分ちまして、さうして職業指導の體系、小學校に於ける職業指導の施設體系を明かにいたしまして、これが施設の道程を計るべきであるとして、尙ほ未熟ではあります、ボツ／＼着手をいたして居るのであります、別紙印刷物に基きまして概略の説明を加へてまゐりたいと思ひます。

校の卒業生に對する實業界の方々の所見を伺ふとか、或はその次に申します生産品の見本と稱へて居ります原料から生産行程を示し、完成に到るまでの道程をば如實に示しますところの標本であり、さらした見本を寄贈して貰ふといふことを依頼いたし廻るといふことを兼ねて行つて来たのであります、今迄漸次各職員或は一、二職を分擔して、個々の職業に關する實際の調査研究を深めて居るやうなことを加味して行きたいと計畫を進めて居ります、斯やうな實際的の調査を進めたいと心に職業分析に關する研究に聊か寄與したいと心懸けて居るのであります、一方に職員にこの種の調査研究といふことは微々たるものでありますので、大阪市の方では現に昨年一月以來大阪市少年職業指導研究会といふものを組織いたして居りますが、その合の一つの事業といたしまして、昨年春より五十一名の小學校長を調査委員に擧げて、各自一職づゝ分擔をいたしまして精細な實際職業調査をいたして居ります、その調査項目は拙著に詳しく述べて居るのであります、目下その職業指導研究会の調査委員の手で實際の職業調査を進めまして、調査の完了いたしました部分はパンフレットを作成いたしました、各小學校の先生たちの参考にお渡しするといふことにいたしました、原稿を整理中であり、相俟つて職業に關する研究を實際に行ひたいといふ考へであります、基本的調査の第二は個性調査の問題であり、第三は環境調査、第四は志望調査であります、この點に就いてはその調査の方法と計畫、整理並に利用の方案といふことに就きまして、大に攻究を

詳細に申述べます餘裕はないと考へます、努めて理論の方を避けまして、他の講師先生のお話になられたと想像いたします點は成べく立入らないうらにいたしまして、一通り愚見を申述べてみたいと思ひます。

を行ふさうして甲、乙その事項につきましての調査の妥當如何を教師の方でよく慎重に吟味をいたしますといふことが、この種の調査の公正を期します上に大切な要件の一つであると思ふのであります、従来の帳簿式によりますと、一枚／＼一人一人の記録がされて居ります、甲乙比較対照といふことが人念に行はれません、もう少し各項に就いて申しますと例へば児童の性質なら性質を各項に書いてありますと、段々先生の頭にあるものと筆の先とに相當撞着を來す場合がある、書いた先生自身が本當にその子供に就いての感銘といふものが成ほど、思ひ浮ばない、寧ろ變にこれではある子供の性情を現はしたものであると思ふものになつて居ると思はれることが實際に於ては往々にしてある、その弊を救ひたいと考へて居ります、いま一つは調査に伴ひまして、その控へた記事の必要事項を記載して行きたいといふ手控へが我々に取つては必要なことであります、その要求に應じますためにポケット型にして便覧に供せられるやうにして居ります、さうして記録いたします事柄は前申しましたやうに精粗繁簡を得ますやうにいろ／＼取捨いたしたのであります、一番始めに座席、時間割等を記載するやうにして居ります、その次に環境調査を三頁取つて居ります、環境調査に属する事項は家庭に關する事項として保護者の氏名、年齢、人柄、職業、勤先、生活程度、教育程度並に状況等を書きまして、母の年齢、職業、教育程度、人柄と父母を缺ける者に就いてはその離別原因、年月日、同居家族の續き柄、不在家族の續き柄、人数、職業等を記載いたして居ります

ます、それから児童の生年月日と住所に關する事項、保護者との籍柄、前住所、出生地等を書入れるやうにいたして居ります、これは後測實物を商人に持つて来るやうに命じて居ります、数日前發送するやうにといつておきました、遅れました、後測實物を願へればよいと思つて居ります、斯やうな事項を調査いたしまして、さうして児童の個々の環境が整つて居るか、どうか、或は普通の状態にあるか、乃至整はざる不良の状態にあるかといふことを確めまして、さうしてその環境が學習なり、児童の性行の上に及ぼして居ります影響の如何を明かにして、さうして適切な指導對案を講ずるといふことの希望を有つて居るのであります、尤も大阪府の如きは公けの指導調査簿といふものを制定いたして居ります、我々はその公けに制定された帳簿を整理してまらねばならぬのであります、そこでこの帳簿にはさうした整理事項を悉く書くやうにはいたして居りませぬ、府の方で制定されて居りますところの調査簿に記載いたしますところの補助簿とし、基礎材料を輯録することに仕組んで居ります、實際を申しますれば府の制定いたして居ります指導調査簿と申しますのは、斯ういふ様式で一人一枚來て居ります、さうして環境の如きは全然空白にされて居るので、次に精神觀察に關する記事をなしますところも全然空白になつて居るのであります、そこで手控へを有ちまして、これから結論を得ましたものをこれに記載するといふ段取りに仕組んで居ります、次は個性觀察に四頁あて、居ります、そこは學科につき記載し、それから言語、明瞭、普通、

不明その他四項目を擧げて居りますが、これに就きましては多辯である、或は方言である、乃至訛辯であるとか、その言葉が下品であるとか、上品であるとか、言語上のことなどを仔細に觀察いたしまして、それ等を合せ記録するやうな風にいたして居ります、次は舉動でありまして、これも鋭敏、遲鈍、沈着、輕躁——即ち舉動の鋭さ、落着き如何といふことを觀察いたしました記録いたすこととして居ります、尙愛嬌があるとかないとか、他に對して感じを書き現はすやうにして居ります、次は容貌といふ項目にいたして居ります、これもまた二通りの欄を設けて居りますが、同様に鼻だちの特徴であるとか、容貌上の風格如何といふやうなことに就いてもこれを記録するやうに各自の特異點を現はすやうに考へて居ります、その次は性質の欄——氣質、性格に關する調査記録を擧げて居るのであります、これに就きましては斯うした着眼點の下に觀察を遂げたいと思つて居ります、第一は素直さ、順應性を見るのであります、それが爲に柔順、隱順、勝氣、執拗——この項目を擧げて居ります、その次は眞面目さを見るのであります、即ち純眞性を見たいと考へて居ります、これには正直、狡猾の二項目を擧げて居ります、次にはのん気を見る、快調さを見るといふのであります、その次は熱心さを見る、つまり向上性を見るのであります、最後に意思力、意思の強弱を見る、その他の欄を置いて居ります、この六つの着眼點を擧げて平素に觀察することにいたし、そこでどういふ風にこの帳簿を利用する

かといふと、東京市がやりになつて居りますやうに五段の品等をつけるといふやうなことで仕組んで居りますが、受持の先生その他の先生が特に親切なといふ風に、或は頗る正直な質の子供であると感ぜられた際は、その態度相當稱へ以て行つて○をつけるのであります、その感ぜられた度合に依つて頗る著しく親切な、熱心なりと感ぜられた場合は◎や、親切なり、熱心なりと感ぜられたものは○、反對に頗る不親切なりと感ぜられたものは△といふ場合に△といふやうにいたします、といふやうに終始觀察します都度記入してまゐります、さうして一學期末に、一學年の末にその記録に基づきまして、さうして性質に對するところの總判定を下しまして、これが觀察の妥當を期するやうな風に仕組んで居るのであります。その次は趣味の欄を設けて居ります、嗜好を含むのであります、運動、遊技或は衣食、それ等に對する趣味嗜好の傾向を確めまして記録することにしたして居ります、次には特有の技能であります、児童が得意とする特殊の調査を遂げて記録するのであります、その次は個性タイプ、即ち特徴類型といふものを記録することになつて居りますが、これは各口先生あたりの御研究になつて居ります四つの分類法を取つて、そのタイプの自然判然として居りますものにつき、この帳簿に記録してまゐることになつて居ります、タイプの判然して居ませんやうなものにまで強いてこの四つの分類にあてはめるといふ弊は避けたいと思つて居ります、智能の優秀で、所謂専門的職業、事務的

職業に向く事務家、優秀なる事務家として、或は専門的職業に従事するものとしてのタイプを備へて居ると分知いたしましたものは智的型、決斷、頓智、機敏、社交性に富んで居ります者は事業家型、手先が器用で比較的物事に凝るやうなものを藝術型と名づける、それから力量型——智能が劣つて體格が勝れて居るといふ労働者向き——これを個性觀察の四頁にそれぞれ記録することにいたしました、公けに定められて居ります所定の調査簿に記載をして、次に申しあげますところの轉職相談所乃至中等學校へ送附いたします調査の作製をなすところの資料とあります、その次に志望調査の一頁をあて、居ります、これは學校へ對する志望をも含むのであります、重に希望職業に就いての調査、第一、第二、第三といふやうにして、及び希望條件を合せ記録するやうになつて居ります、こゝで序に私の學校の現在の児童の志望調査の研究を申上げておきたいと思ひます、現在の二年に對してこの五月に行ひましたところの志望調査の結果は斯うなつて居るのであります、既に志望職業が具體的に判然して居りますものは八九％に達して居ります、いまだ希望職業の判然いたして居りませぬものが四％、百六十九名に對して希望職業未定の者が僅に七名であります、それから上級學校へ志望の者が六％實数は十二名、現在希望職業が判然いたして居ります男子は百六十九名の中で、自家營業を繼承しやうと志して居ります者が七十三名即ち四三％であります、それから他家に勤務を希望して居りますものが九十六

名五七％であります、更に業種別にその内譯を申してみますならば工業に従事しやうと志して居る者は七十四名三九％であります、商業に志して居ります者は八十二名四四％であります、交通業に志して居ります者が一名、自由業と分類し得る方面の志望者が十二名即ち六％であります、現在の一年生に就いて調べたものと對照して見ますれば、男子の方で四月入學以來職業に關する取調べの方から志望を早く立てる必要を説いて居ります、五月末に調査いたしました結果一年の總計は二百九十八名ありますが、その中で希望職業の判然して居りますものは二百二十七名七七％、二年の八九％に比べますれば率が低い、未定の者三十三名、丁度一割に當つて居ります、二年は七名を残すのみで百分四、これに對してこれは百分十といふ譯であります、上級學校へ入學を志望いたして居りますものは三十九名、これは二年に比して多い一三％に達して居る、業務別の内譯を申しますれば一年は農業が一名、工業が七十三名三二％、商業が百二十三名五三％に當ります、交通業が十名五％、公務自由業が二十二名一〇％に當るのであります、合せて女子の方を一部分申添へて置きますならば、二年の女子の總計が九十五名であります、その中で職業婦人として立つて行かうと志して居ります、その方面の希望職業の既に判然いたして居りますものを申しますれば二年二十五名二六％であります、裁縫師である、結業師である、女中奉公、給仕、事務員、百貨店員、メイド、産婆——斯うした職業に従事せんと欲して居るのであります、進學志望の者が二年で五名であります、女子師範四名、手藝學校一名といふ

のであります、一年では今申しました意味合ひで判明しましたのが三十一名二三%であります、上級学校に進学を志して居る者が一年に二十名十五%であります。一昨年私が現在の学校へ赴任いたしました、何等直接指導を加へませんで志望職業の調査をしたことがありますが、その際の統計を御参考に申しますれば、その際の調査は一昨年六月に実施いたしましたのでありますが、二年の方で既に六月に希望職業の判然いたして居りましたものが六四%に過ぎないのであります、然れどもその志しました業種別に就いての見方が甚だ曖昧なものが多かったのであります、漫然と商業、工業とかいつたやうな風に考へて居るに過ぎないといふものが多かつたのであります、爾來職業講話をして、各受持の方で職業に就いての理解といふことに可なり力を入れて参つて、本年に到りまして、只今申しますやうに將來の志望決定といふことが、やはつきりしかかつて来たのであります。(未完)

工場及鑛山労働者異動調 (七月分)

七月中に於ける鑛山労働者の異動状況を見るに解雇に於て男一三、五七二人、女三、一七七人、計一六、七四九人、雇入に於て男一、二、六七一人、女二、二二四人計一四、八九五人であつて、一、八五四人の解雇超過を示してゐる。之を監督局別に見れば左の通りである。

種別	解雇	雇入	月末現在
東京	男 三、五七二 女 三、一七七	男 一、二七三 女 一、八三三	男 一、七三三 女 一、八三三
大阪	男 一、三三三 女 一、三三三	男 一、三三三 女 一、三三三	男 一、三三三 女 一、三三三

種別	仙臺	福四	札幌	合計
男	九三	一、〇〇〇	一、〇〇〇	三、〇〇〇
女	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	三、〇〇〇
計	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	六、〇〇〇

東京市労働者共済會月報 (八月分)

第一種 正會員 (昭和三年一月一日より開始す)

種別	會員數	紹介百人	會費額
八月份	七、六三九	九、九八	一、五三、四〇
七月份	七、六三九	九、九八	一、五三、四〇
六月份	七、六三九	九、九八	一、五三、四〇
五月份	七、六三九	九、九八	一、五三、四〇
四月份	七、六三九	九、九八	一、五三、四〇
三月份	七、六三九	九、九八	一、五三、四〇
二月份	七、六三九	九、九八	一、五三、四〇
一月份	七、六三九	九、九八	一、五三、四〇

四、給付金額

種別	八月份	七月份	前年八月
負傷手當	一、二一三、〇〇〇	一、一〇七、六〇〇	一、一〇七、六〇〇
死亡手當	一、一五〇、〇〇〇	一、一五〇、〇〇〇	一、一五〇、〇〇〇
遺族手當	一、一〇〇、〇〇〇	一、一〇〇、〇〇〇	一、一〇〇、〇〇〇
計	三、四六三、〇〇〇	三、三五七、六〇〇	三、三五七、六〇〇

第二種 正會員 (昭和三年一月一日より開始す)

種別	八月份	七月份	前年八月
會員數	一、二六八	一、二六八	一、二六八
給付件數	一、二六八	一、二六八	一、二六八
同上金額	一、二六八、〇〇〇	一、二六八、〇〇〇	一、二六八、〇〇〇
資格消滅者累計	一、二六八	一、二六八	一、二六八
現在在數	一、二六八	一、二六八	一、二六八

共同購買成績 (賣上數)

種別	八月份	七月份	前年八月
地下足袋	一、二六八	一、二六八	一、二六八
手袋	一、二六八	一、二六八	一、二六八
牛革靴	一、二六八	一、二六八	一、二六八
計	三、八〇四	三、八〇四	三、八〇四

主要地に於ける無料給員 職業紹介状況 (八月分)

逓信省管轄局の報告により東京、横浜、名古屋、

十三都市貨銀概況 (八月分)

昭和三十四年八月に於ける十三都市貨銀概況(大正十一年乃至十二年の全三箇年平均貨銀を一〇〇とし単純算術平均の方法に依り算出せるもの)は總平均一〇一・一にして之を前月の一〇一・七と比較すれば六厘の低下に當り調査種類五十二種中の前月に比し昂騰せるもの九種低下せるもの二十四種保合のもの十九種なり、而して之を十三都市別に觀れば平均指數の最も高きは東京の一〇六にして横浜及新潟の各一〇四大阪及仙臺の各一〇三小樽の一

都市別	本年八月	本年七月	前年八月
東京	一〇六	一〇七	一〇六
大阪	一〇三	一〇五	一〇三
神戸	九九	九九	九九
名古屋	九九	九九	九九
横濱	九九	九九	九九
廣島	九九	九九	九九
金澤	九九	九九	九九
仙臺	九九	九九	九九
小樽	九九	九九	九九
新潟	九九	九九	九九
高知	九九	九九	九九
總平均	一〇一・一	一〇一・七	一〇一・七

又之を十二分類別に觀れば平均指數の最も高きは飲食料工業の一〇八・七にして漁夫の一〇八・三印刷製本業の一〇五・〇金屬及機械器具工業の一〇三・二木竹類に關する製造業の一〇二・八下男及下女の二・五化學工業の一〇〇・七繊維工業の一〇〇・三土木建築業の一〇〇・二被服及身廻品製造業の九六・七窯業の九六・四順次に低き其の最も低きは仲仕及日傭人夫の九一・〇なり、然れども之を各其の前月に比較すれば漁夫は二分四厘飲食料品工業は四厘の各昂騰を示し之に反して被服及

○一金澤及高知の各一〇〇京都の九九名古屋及福岡の各九八神戸及廣島の各九六の順序なり。

身用品製造業は四分、印刷製本業は二分三厘、織造工業は一分、木竹類に關する製造業及仲仕及日傭人夫は各八厘、金屬及機械器具工業は四厘、化學工業は三厘、窯業は二厘、土木建築業は一厘の何れも低下を示し下男及下女のみは保合を示せり。尙本月の總平均を前年同月に比較すれば六厘の低下に當る。

十三都市卸賣物價概況 (八月分)

商工大臣官房統計課

昭和四年八月に於ける十三都市卸賣物價指數(大正十年乃至十二年の全三箇年平均價格を一〇〇とし單純算術平均の方法に依り算出せるもの)は總平均八四・五にして之を前月の八五・四に比較すれば一分一厘の低落に當り調査品目五十六種中前月に比し騰貴せるもの十品、低落せるもの三十二品、保合のもの十四品なり、而して之を十三都市別に觀れば平均指數の最も高きは金澤、仙臺及福島の各八六にして横濱及小樽の各八五、高知の八四、大阪、神戸、京都及新潟の各八三、東京、名古屋及廣島の各八二の順序にして又之を八大分類別に觀れば平均指數の最も高きは穀類の一〇五・五にして調味及嗜好品の九三・八雜類の九一・〇肉類の八三・三肥料の八一・〇燃料の八〇・四衣料品の七五・六順次に至る其の最も低きは建築材料の七三・六なり、然れども之を各其の前月に比較すれば穀類は五厘の騰貴を示し之に反して建築材料は三分三厘肥料は一分八厘雜類は一分四厘肉類は一分二厘衣料品は八厘燃料は七厘調味及嗜好品は二厘の何れも低落を示せり、尙本月の總平均を前年同月

に比較すれば三分一厘の低落に當る。
十三都市別卸賣物價指數比較

都市別	本年八月	本年七月	前年八月
東京	八二	八二	八五
大阪	八三	八四	八七
神戸	八三	八四	八七
京都	八三	八三	八七
名古屋	八二	八三	八六
横濱	八五	八六	八九
廣島	八二	八三	八六
金澤	八六	八七	九〇
仙臺	八六	八七	八八
小樽	八六	八七	八八
新潟	八六	八七	八八
福島	八六	八七	八八
高知	八四	八三	八七
總平均	八四・五	八五・四	八七・二

局報

労働者ノ都市集中防止ニ關スル件通牒

(昭和四年十月一日發業第五九號中央職) 労働者ノ都市集中防止ニ關スル件通牒(昭和四年十月一日發業第五九號中央職) 労働者ノ都市集中防止ニ關スル件通牒(昭和四年十月一日發業第五九號中央職) 労働者ノ都市集中防止ニ關スル件通牒(昭和四年十月一日發業第五九號中央職)

失業防止並救済ノ爲ノ事業 調節ニ關スル件通牒

(昭和四年十月三日發社第七十九號内) 失業防止並救済ノ爲ノ事業 調節ニ關スル件通牒(昭和四年十月三日發社第七十九號内) 失業防止並救済ノ爲ノ事業 調節ニ關スル件通牒(昭和四年十月三日發社第七十九號内) 失業防止並救済ノ爲ノ事業 調節ニ關スル件通牒(昭和四年十月三日發社第七十九號内)

二、民間ノ事業ニ關シテハ其ノ施行力失業ノ防止又ハ救済ニ寄與スルコト大ナルモノナルトキハ許可又ハ認可ヲ必要トスル事業ハ速ニ之ヲ許可又ハ認可シ又ハ既ニ許可又ハ認可ヲ受ケタルニ拘ハラズ未着手ニ屬スルモノハ成ルヘク速ニ之ヲ實施スル様促進ノ途ヲ講スルコト

三、地方公共團體ノ事業ニ關シテハ失業救済ノ爲ニ緊要ナル場合ニ於テハ昭和四年七月十六日內務省訓令第九七三號ノ次第モ有之特ニ起債ヲ許可セラルルコト相成居ル處右ハ六大都市關係公共團體其ノ他救済ヲ要スヘキ失業業者特ニ多キ地方ニ限リ適用セラルルモノニシテ前記一、二項ノ手段ニ依ルモ尙失業業者多ク之ヲ救済ヲ必要トスル場合ニ於テハ新規事業タルト既定計畫事業タルトナリトス其ノ事業ニ要スル勞力費ヲ主トシテ生活困難ナル失業業者ノ救済ニ充テラルルナルトキハ別紙第五項以下ノ條件ニ依リ特ニ起債ヲ許可シ及成ルヘク低利資金ノ融通ヲ認メ又既ニ起債ヲ許可セラルルモノニシテ事業ノ施行ヲ中止セラル居ルモノニ就テモ其ノ全部又ハ一部ノ施行ヲ認ムルコト相成タルニ就テハ該當公共團體ヲシテ遅クモ十月末日迄ニ其ノ手續ヲ進ハシムルコト

四、前記各項ノ手段ニ依ルモ尙救済ヲ要スヘキ失業業者多數存在シ關係公共團體ニ於テ之ヲ救済ノ爲ニ新規事業ヲ起興セムトスルトキハ政府ハ事業ニ必要ナル起債ヲ許可シ之ニ對シ低利資金ヲ融通スルノミナラス勞力費ニ對シ國庫補助ナモ爲スヘキ意向ナル處本件モ前項ノ場合ニ於ケルト同様六大都市關係公共團體其ノ他救済ヲ要

スヘキ失業業者特ニ多キ地方ニ限リ適用セムトスルモノナルヲ以テ其ノ含ミニ依リ該當公共團體ヲシテ別紙甲ノ條件ニ依リ遅クモ十月末日迄ニ内務大臣ノ認可ヲ受ケシムルコト

五、小額給料生活者即チ所謂下級知識階級ノ失業保護ニ關シテハ筋内労働者ト同様其ノ生活困難ナルヲ救済スル爲メ公共團體ニ於テ特ニ施設スル授職事業ニ對シテハ別紙乙ノ條件ニ依リ國庫補助(必要アル場合ハ起債ノ許可及低利資金ノ融通ヲモ)ヲ爲ス意向ナル處本件ハ差當リ六大都市關係公共團體ニ限リ適用シ度豫定ナルニ就テハ該當公共團體ヲシテ其ノ手續ヲ進ハシムルコト

六、事業調節委員會中地方ニ設ケラルルモノニ關シテハ左記ニ依ルコト

(イ) 差當リ六大都市關係府縣ニ於テハ之ヲ設ケルコト

(ロ) 委員會ノ會長ハ地方長官ヲ以テ之ニ充テルモノトシテ其ノ委員ハ失業業者ニ關係アル事業ニ關係ナシ者ヲ委員トスルコト

(ハ) 委員會ハ失業ノ防止並救済ノ爲最モ有效ナル事業ヲ選擇シ其ノ施行ヲ促進スルノ方途ヲ講究シ又事業施行ノ時期、地域、方法等ヲ決定シ又救済ノ爲最モ有効適切ナラシムル様機軸工夫シ更ニ官公署用品ノ注文ニ關シテモ其ノ時期、方法等ニ付失業緩和ニ資スル様講究スルコト

(ニ) 委員會ニ要スル費用ハ別ニ國費ノ配賦ヲ爲スナ得ナルヲ以テ適宜地方費ヲ以テ支辨スルコト

(ホ) 委員會ヲ設ケタルトキハ會則並委員ノ氏名ヲ具シ直ニ内務大臣宛報告スルコト

七、追テ農閑期ヲ利用シテ地許ニ於ケル土木工事ニ従事スル農民ノ如キハ本文第三項、第四項ノ所謂失業業者ニ該當セラル義ニ有之爲念

別紙甲 失業救済事業ニ對スル國庫補助條件要綱

一、事業ハ失業救済ノ爲特ニ新規起興スルモノニシテ當該公共團體ノ直營ニ係リ勞力費ハ事業費總額ノ三割以上タルヘキコト

二、國庫ハ失業救済事業ヲ行フ公共團體ニ對シ勞力費並労働手帳(五(ハ)參照)作成ニ要スル費用ノ二分ノ一ヲ補助スルコト

三、事業施行ノ財源ヲ起債ニ求ムルトキハ特ニ之ヲ許可シ尙資金立費資金ノ借入ニ對シテモ起債ヲ許可スルコト

四、前項起債ニ對シテハ低利資金ヲ融通スルコト

五、事業施行ニ關シテハ左記各號ニ依ルコト

(イ) 事業ハ失業業者ニシテ特ニ生活困難ナルモノヲ救済スルヲ目的トスルモノナルヲ以テ左記諸點ニ留意スルコト

一、失業業者中救済ヲ必要トスルモノナリヤ否ヤニ關シテハ方面委員等ノ活動ヲ促進シ之カ認定ニ遺憾無キ時期スルコト

二、事業ニ使用スル労働者ニ就テハ其ノ生活狀況失業期間等ヲ參照シ困窮ノ度甚シキ者ヲ優先セシメ且ツ相互間就職機會ノ分配ヲ公平ナラシムルコト

(ロ) 事業ノ施行ハ當該公共團體ノ失業業者救済ヲ目的トスルモノナルヲ以テ新ニ他地方ヨリ

労働者ヲ招来シ又ハ他ノ事業ニ従事セル労働者ヲ奪フガ如キ結果ヲ来ササル様細心留意スルコト

(ハ) 事業ニ使用スル労働者ハ職業紹介所アル地ニ於テハ必ス其紹介ニ依ルモノナルコト、但シ技術工其ノ他特殊ノ熟練ヲ要スルモノハ此ノ限ニ在ラス、職業紹介所無キ地ニ於テハ方面委員等ノ保護ニ依ル求職者ヲ使用シ労働賃銀ノ頭割キヲ避ケル等其ノ保護ニ遺憾無キナ期スルコト

(ニ) 労働賃銀ハ日拂トシ必要ニ應シ立替支拂制度ヲ利用スルコト

六、事業ヲ施行セムトスルキハ左記事項ヲ具シ内務大臣ノ認可ヲ受ケルコト

- (イ) 労働者ノ失業状況
- (ロ) 事業施行ノ必要トスル具體的事由
- (ハ) 事業ノ種類並其ノ計畫概要
- (ニ) 事業施行箇所ヲ示シタル圖面
- (ホ) 事業預算、努力費豫算(熟練工ニ要スルチ且ツ通常本文第三項ニ依ルモノ)トシテ二分者ニ支拂ハムトスル努力費ノ割合ヲモ示ストコト
- (ヘ) 労働者使用人員(熟練工ト否ト二分チ人員並一日平均使用人員ヲ示スコト)
- (ト) 労働者一人一日平均賃銀
- (チ) 事業着手並終了ノ豫定月日
- (リ) 前記以下ノ事項ヲ變更セムトスルトキハ其ノ事由ヲ具シ内務大臣ノ認可ヲ受ケルコト

別紙乙

小額給付生活者ニ對スル授産施設

一、事業ハ小額給付生活者ノ失業者又ハ未就職者ニシテ生活困難ナル者ヲ救済スル爲メ特ニ施設スルモノニシテ例ヘハ失業調査其ノ他當該公共團體社會施設ノ參考トナルヘキ調査ニ關スル資料ノ蒐集、整理又ハ當該公共團體並他ノ委託ニ係ル書寫、筆寫、計算、圖書整理、製圖、タイプライター等ノ事務ヲ爲サシムルモノ但シ必要アル場合ハ之等ニ關スル職業輔導ヲ併セ行フコトヲ得

二、國庫ハ授産施設ヲ爲ス公共團體ニ對シ左ノ割合ヲ以テ補助スルコト

- (イ) 官廳ノ委託ニ係ル事務ニ付テハ就業者手當ノ全額
- (ロ) 公共團體ノ事務ニ付テハ就業者手當ノ二分ノ一
- (ハ) 労働手帳作成ニ要スル費用ノ二分ノ一
- (ニ) 前各號以外ノ經常諸費及建設費ノ二分ノ一
- 但シ場屋ハ職業紹介所ノ一部若ハ之ニ近接スル既設ノ建物ヲ利用スル等ノ方法ヲ講ジ努力メテ新築ヲ避ケルコト
- 三、施設ノ財源ヲ起債ニ求ムルトキハ特ニ之ヲ許シ尙手當立替資金ノ借入ニ對シテモ起債ヲ許スルコト
- 四、前項起債ニ對シテハ低利資金ヲ融通スルコト
- 五、事業施行上ノ條件、手續等ハ失業救済事業ニ對スル國庫補助條件要綱(別紙甲)五、以下ニ準

スルコト

社會政策審議會答申

昭和四年九月十三日
社會政策審議會會長 濱口雄幸
内閣總理大臣 濱口雄幸

本會ハ諮問第一號則下經濟界ノ狀況ニ鑑ミ失業救済ノ爲施設スヘキ事項如何ニ付目下尙審議中ノ處失業ノ防止並救済ノ爲事業ヲ調節施行スルコトハ速ニ實行スヘキ緊要ナル方策ノ一部ナリト認メ慎重審議ノ結果其ノ要綱別紙ノ通り議決致候此段及答申候也

追テ參考トシテ別紙參考書甲及乙添付致候尙失業救済ニ關スル應急對策中ノ他ノ部分並基本對策ニ關シ引續キ審議中ニ有之候條議決次第答申ニ及フヘク候

失業防止並救済ノ爲ノ事業調節

失業ノ最モ甚シカルヘキ時期並失業ノ最モ影響スル地方ノ爲ニ事業ヲ調節施行スルコトハ失業ノ防止並救済ノ方策トシテ最モ有效ナルモノノ一ナリ之ニ關シ應急施設スヘキ事項ノ大要左ノ如シ

第一 公私事業ノ施行ニ關シテハ左記要綱ニ依リ失業ノ防止並救済ニ努ムルコト

一、國、公共團體又ハ民間ニ於テ既ニ決定セル事業ノ實施ニ關シテハ其ノ施行ノ時期、地域、方法等ニ關シ關係各方面ノ聯絡ヲ密ニシ以テ事業ノ施行ヲシテ失業ノ防止並救済ノ爲最モ有效ナラシムルニ努ムルコト

二、地方公共團體ノ事業ニ關シテハ其ノ施行力失業救済ノ爲特ニ緊要ナル場合ニ於テハ起債ヲ許スルコト

三、民間ノ事業ニ關シテハ其ノ施行力失業ノ防止又ハ救済ニ寄與スルコト大ナルモノナルトキハ許可ヲ又ハ認可必要トスル事業ハ成ルヘク速ニ之ヲ許可又ハ認可スルコト

四、失業救済ノ爲特ニ緊要ナル場合ニ於テハ政府ハ地方公共團體ニ失業救済事業ヲ起興セシムル等應急ノ措置ヲ執ルコトアルヘシ

五、小額給付生活者ノ失業ノ防止並救済ニ關シテモ前記各號ノ例ニ依ルコト

第二 公私事業ノ調節ヲ圓滿ナラシムル爲左記要綱ニ依リ事業調節委員會ヲ設ケルコト

- 一、委員會ハ内務大臣ヲ會長トシ、失業問題主管官廳、失業ニ關係アル労働者ヲ多數使用スル事業官廳、失業ニ關係アル労働者ヲ多數使用スル事業ニ付許可ノ權限ヲ有スル官廳其ノ他必要ナル方面ノ代表者ヲ以テ組織ス
- 二、委員會ハ失業ノ防止並救済ノ爲最モ有效ナル事業ヲ選擇シ其ノ施行ヲ促進スルノ方法ヲ考究シ又事業施行ノ時期、地域、方法等ヲ失業ノ防止並救済ノ爲最モ有效適切ナラシムル様擬梅工夫ヲ以テ關係當局ノ諮問ニ應シ又ハ建議ヲ爲シ更ニ官公署用品ノ注文ニ關シテモ其ノ時期、方法等ニ付失業緩和ニ資スル様考充スルコト
- 第三 失業救済事業ノ施行ヲ圓滑促進ナラシムル

爲適切ナル法規ヲ制定スルコト

參考書甲(要綱第一、二、四及第三ニ關スル參考)

失業救済事業ニ對スル國庫補助條件要綱

- 一、事業施行主體 失業者特ニ多キ地方ニ於ケル公共團體トスルコト
- 二、事業施行時期 從來ノ如ク冬季ニ限定セザルコト
- 三、事業ノ種類 事業ハ當該公共團體ノ直營ニシテ努力費ハ事業費總額ノ三割以上タルヘキコト
- 四、事業ニ對スル特典
 - (一) 國庫ヨリ補助スルコト
 - 國庫ハ救済事業ヲ行フ公共團體ニ對シ努力費並労働手帳作成ニ要スル費用(五(ハ)參照)ノ二分ノ一ヲ補助スルコト
 - (二) 起債ヲ許可スルコト
 - (イ) 事業施行ノ財源ヲ起債ニ求ムルトキハ特ニ之ヲ許可スルコト
 - (ロ) 資金立替資金ノ借入ニ對シテモ起債ヲ許可スルコト
 - (三) 低利資金ヲ融通スルコト
 - 前項起債ニ對シテハ低利資金ヲ融通スルコト
- 五、事業施行上ノ條件
 - (イ) 事業ハ失業者ニシテ特ニ生活困難ナル者ヲ救済スル目的トスルモノナルヲ以テ特ニ左記諸點ニ留意スルコト

一、失業者中救済ヲ必要トスルモノナリト否キニ關シテハ方面委員等ノ活動ヲ促進シ之カ認定ニ遺憾ナキナ期スルコト

二、事業ニ使用スル労働者ニ就テハ其ノ生活狀況、失業期間等ヲ參照シ困窮ノ度甚シキ者ヲ優先セシメ且相互間ノ就職機會ノ分配ヲ公平ナラシムルコト

(ロ) 事業ノ施行ハ當該公共團體ノ失業救済ノ目的トスルモノナルヲ以テ新ニ他地方ヨリ労働者ヲ招来シ又ハ他ノ事業ニ従事セル労働者ヲ奪フガ如キ結果ヲ来ササル様細心留意スルコト

(イ) 前記(イ)(ロ)ノ目的ヲ達スル爲職業紹介所ハ市役所、町村役場、警察署、方面委員等ト聯絡ヲ圖リ事業施行前救済人員ノ登録ヲ行ヒ且ツ之ニ労働手帳ヲ交付スルコト

(ニ) 事業ニ使用スル労働者ハ職業紹介所ノ紹介ニ依ルモノナルコト但シ技術工其ノ他特殊ノ熟練ヲ要スルモノハ此ノ限ニアラス

(ホ) 労働賃銀ハ日拂トシ必要ニ應シ立替支拂制度(職業紹介法施行令第三條)ヲ利用スルコト

六、事業施行上ノ手續

- 公共團體ニ於テ本事業ヲ施行セントスルトキハ左記事項ヲ具シ内務大臣ノ認可ヲ受ケルコト
- (イ) 労働者ノ失業状況
- (ロ) 事業施行ノ必要トスル具體的事由
- (ハ) 事業ノ種類並其ノ計畫概要

- (二) 事業施行箇所を示シタル圖面
- (三) 事業費算、労力費算
- (四) 勞力者使用人員(延人員並一日平均使用人員)
- (五) 勞働者一人一日平均賃銀
- (六) 事業着手並終了ノ豫定月日
- (七) 前項(ロ)號以下ノ事項ヲ變更セシムルトキハ其ノ事由ヲ具シ内務大臣ノ認可ヲ受ケルコトヲ注
- (八) 國庫補助ヲ受ケシテ失業救済事業ヲ施行セムトスル公共團體ニ對シテハ新ニ計畫スル事業タルト既定計畫事業タルトヲ問ハズ特ニ失業者多キ地方ニ限リ起債ヲ許可スルコトヲ其ノ條件ハ事業ノ種類ヲ「事業ニ要スル勞力費ハ主トシテ生活困難ナル失業救済目的トスルコト」トスルノ外ハ本文失業救済事業ニ關スルモノニ準スルコト

参考書乙(要綱第一ノ五ニ關スル參考)
 小額給付生活者ニ對スル授産施設
 國庫補助條件要綱案

- 一、事業施行主體 失業者特ニ多キ地方ニ於ケル公共團體
- 二、事業施行時期 必要ノ都度
- 三、事業ノ種類 小額給付生活者ノ失業者又ハ未就職者ニシテ生活困難ナル者ヲ救済スル爲メニ施設スルモノニシテ之ヲ例示スルハ左ノ如シ
- (イ) 失業調査其ノ他當該公共團體ノ社會施設

- ノ參考トナルヘキ調査ニ關スル資料ノ蒐集、整理
- (ロ) 當該公共團體並他ノ委託ニ係ル謄寫、筆寫、計算、圖書整理、製圖、製本、マイブライター等ノ事務
- (ハ) 必要アル場合ニ於テハ職業指導ヲ行フコト
- 四、事業ニ對スル特典
- (一) 國庫ヨリ補助スルコト
- (二) 國庫ハ授産事業ヲ行フ公共團體ニ對シテ左ノ割合ヲ以テ補助スルコト
- (イ) 官廳ノ委託ニ係ル事務ニ付テハ就業者手當ノ全額
- (ロ) 公共團體ノ事務ニ付テハ就業者手當ノ二分ノ一
- (ハ) 前二號ノ手當以外ノ經常諸費及建設費ノ二分ノ一
- (ニ) 起債ヲ許可スルコト
- (イ) 施設ノ財源ヲ起債ニ求ムルトキハ特ニ之ヲ許可スルコト
- (ロ) 手當立替資金ノ借入ニ對シテモ起債ヲ許可スルコト
- (三) 低利資金ヲ融通スルコト
- 前項起債ニ對シテハ低利資金ヲ融通スルコト
- 五、事業施行上條件、手續等ハ大體失業救済事業ニ對スル國庫補助條件要綱案參考書甲五以下ニ準スルコト

九月十三日千葉市役所會議室にて開催す、出席者は東京市外職業紹介所員、千葉縣安田社會主事、鈴木主事補及千葉市長、市學務課長等にて無一物求職者ノ取扱に就テ協議セリ。

○札幌市主催の少年職業指導講演會は九月十八日札幌市公會堂に於て開催す、講師は東京府職業紹介所長豊原又男氏にして「職業指導の實際」と題し三時間に渉る講演をなしたり、聴集者は百餘名なりとす。

○山形縣下職業紹介所職員實務研究會は九月二十四日山形市職業紹介所主催にて開催す、出席者は各職業紹介所員等十六名にして原田研吉氏より「少年職業指導」に就テの講演ありたり。

○富山市職業紹介所主催の事業宣傳の活動寫眞會は九月二十五日、二十六日、二十七日の三日間同市小學校にて開催せるが觀覽者は毎夜とも八百名に上り盛會を極めたり。

○山形市職業紹介所に於ては昭和五年三月卒業児童(三名)に對し聯絡小學校並商店主と協議の上少年職業實地見習として夏季休暇を利用し店員の實習を試みたる處良好なる成績を挙げたり尙同所にては毎年之を實行し職業指導に資する豫定である。

○鶴岡市職業紹介所において聯絡小學校と協力して夏季休暇を利用し職業見習を左記に委託實施せるが希望者は十四名であつた。

市役所九名金物商一名、下駄商一名、芻物商一名、呉服商一名、新聞社一名。

九月十九日此等見習兒童の報告會を朝陽小學校に於て開催し兒童の職業に對する感想を發表せしめ

雜 錄

職業紹介所設置

- △管轄別 福岡地方職業紹介事務局
- 名 稱 山口市職業紹介所
- 位 置 山口市山口市役所内
- 取扱種別 一般
- 經營主體 山口市
- 認可月日 九月二日
- △管轄別 東京地方職業紹介事務局
- 名 稱 松代村職業紹介所
- 位 置 新潟縣東頸城郡松代村役場内
- 取扱種別 一般
- 經營主體 松代村
- 認可月日 九月四日
- △管轄別 東京地方職業紹介事務局
- 名 稱 平野村職業紹介所
- 位 置 長野縣諏訪郡三、六九九番地
- 取扱種別 一般
- 經營主體 平野村
- 認可月日 九月五日

職業紹介所位置變更

○東京市深川職業紹介所は十月三日東京市深川區富川町三十一番地の二號に新築移轉せり。

○熊本市職業紹介所は九月三十日熊本市花畑町七

職業紹介事業關係會議

十七番地に新築移轉せり。

○静岡市職業紹介所にては八月五日女工紹介事務所打合會を開催せるが當局より糸井副所長。

○野付牛町職業紹介所主催の少年職業紹介並指導講演會は九月四日同町小學校に於て開催す講師は中央職業紹介事務局赤坂屬、那須野付牛町職業紹介所長の二氏にして出席者は六百餘名とす。

○高岡市主催の北陸三縣職業紹介事務所打合會は九月七日市役所會議室に於て開催す、當局より鈴木宛託名古屋地方事務局より山崎局長、東屋屬、富山縣より安藤主事及福井、石川、富山各縣下職業紹介所員等二十餘名列席し、名古屋地方職業紹介事務局提出の諸問事項「女工紹介に關し職業紹介事業の機能を有効に發揮する方策に關する件」並各所提出事項を協議せり。

○福井職業紹介所主催の第一回雇主懇談會は九月八日福井市役所樓上にて開催、雇主二十七名、主催者側十一名にて清田所長の開會の挨拶に次いで山崎局長の一場の講話あり、雇主側と種々懇談をなしたり。

○東京地方職業紹介事務局主催の俸給生活者職業紹介事務所打合會は九月十一日同局にて開催せり。

○新潟市職業紹介所主催の第三回就職少年慰安會は九月十五日二葉小學校にて開催出席少年は六十五名來賓十八名にして盛會を極めたり。

○千葉市職業紹介所主催の職業紹介事務所協議會は

職業紹介所職員異動

- たが職業指導上裨益するところが少なくなかつた。
- 九月一日 助役 松尾 明德
 - 觀音寺町職業紹介所長(兼)就任
 - 主事(兼) 岩津 益次
 - 書記(專) 増田 幸治
 - 觀音寺町職業紹介所職員就任
 - 同 柳 善吉
 - 松代村職業紹介所職員(專)就任
 - 九月四日 書記 平野 利吉
 - 七尾町職業紹介所職員解任
 - 七尾町職業紹介所職員(專)就任
 - 九月五日 村長 關谷 謙吉
 - 松代村職業紹介所長(兼)就任
 - 九月十六日 書記 原 誠基
 - 龜戸町職業紹介所職員解任
 - 九月二十日 主事 佐伯 有平
 - 高岡市職業紹介所長解任
 - 同 書記 宮本 曉月
 - 横濱市保土ヶ谷職業紹介所長(專)就任
 - 同 書記 波多野 隆榮
 - 横濱市保土ヶ谷職業紹介所長解任
 - 九月二十六日 書記 栗原 重雄
 - 横濱市中央職業紹介所職員(專)就任
 - 同 福 牛 直 昌子
 - 名古屋中央職業紹介所職員(專)就任

東京地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (百十四箇所)
昭和四年八月分

職業紹介所別	求人数			求職者数						紹介状交付数			就職者数			
	男	女	計	登録数		再来数		男	女	計	男	女	計	男	女	計
				男	女	男	女									
札幌市職業紹介所	177	147	324	369	64	433	65	31	96	126	33	164	73	23	96	
函館市職業紹介所	97	84	181	71	50	121	47	29	76	41	37	78	32	21	53	
青森市職業紹介所	113	—	113	89	1	90	1	—	1	57	—	57	49	—	49	
小樽市中央職業紹介所	164	83	247	197	51	248	26	7	33	117	32	149	70	25	95	
小樽市南職業紹介所	273	28	301	267	12	279	27	1	28	86	5	91	71	5	76	
川崎市中央職業紹介所	67	6	73	170	5	175	13	1	14	82	3	85	66	1	67	
川崎市南職業紹介所	82	21	103	109	24	133	—	—	—	92	16	108	83	12	95	
川崎市東職業紹介所	8	6	14	11	—	—	—	—	—	4	—	4	2	—	2	
川崎市西職業紹介所	8	8	16	36	11	47	1	—	1	31	11	42	29	11	40	
野田町職業紹介所	142	36	178	118	20	138	18	4	22	104	12	116	91	10	101	
岩手町職業紹介所	79	11	90	30	3	33	1	—	1	18	3	21	8	3	11	
留萌町職業紹介所	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
小計	1,210	430	1,640	1,468	241	1,709	199	73	272	758	157	915	574	111	685	
東京市中央職業紹介所	4,405	760	5,165	5,016	627	5,643	4,102	208	4,310	3,446	599	4,045	1,099	159	1,258	
東京市芝罘橋職業紹介所	813	219	1,032	1,280	160	1,440	406	39	445	571	136	707	162	49	211	
東京市大塚職業紹介所	823	391	1,214	810	272	1,082	254	110	364	541	205	746	133	92	225	
東京市上野職業紹介所	1,193	424	1,617	1,488	271	1,759	486	196	682	584	271	855	134	128	262	
東京市浅草公園職業紹介所	939	272	1,211	1,257	137	1,394	602	60	662	610	138	748	164	48	212	
東京市新宿職業紹介所	441	126	567	598	69	667	156	11	167	263	40	303	56	9	65	
東京市相生職業紹介所	372	80	452	642	52	694	88	7	95	349	34	383	95	16	111	
東京市技術労働職業紹介所	185	—	185	204	—	204	21	—	21	80	—	80	55	—	55	
東京市板橋職業紹介所	524	49	573	777	28	805	446	—	446	508	21	529	192	9	201	
東京市練馬職業紹介所	872	526	1,398	413	540	953	210	256	466	440	415	855	168	161	329	
東京市本郷職業紹介所	34	6	40	230	52	282	21	7	28	45	24	69	22	4	26	
東京府職業紹介所	2,008	645	2,653	3,169	968	4,137	1,394	504	1,898	1,332	402	1,734	675	241	916	
東京市青年労働職業紹介所	143	14	157	324	18	342	242	5	247	155	16	171	76	7	83	
救世軍努力館職業紹介所	26	2	28	46	2	48	9	—	9	35	2	37	16	1	17	
救世軍月島職業紹介所	39	11	50	56	4	60	14	3	17	44	3	47	10	—	10	
愛国婦人会婦人職業紹介所	—	235	235	—	119	119	—	19	19	—	115	115	—	36	36	
愛国婦人会青年婦人職業紹介所	—	266	266	—	139	139	—	11	11	—	102	102	—	44	44	
労働共済会職業紹介所	23	1	24	130	2	132	18	—	18	69	2	71	45	2	47	
菜地本願寺本所職業紹介所	68	14	82	81	10	91	4	1	5	73	6	79	24	5	29	
江東職業紹介所	15	1	16	24	—	24	7	—	7	31	—	31	14	—	14	
護国寺職業紹介所	139	49	188	226	53	279	61	3	64	94	37	131	25	12	37	
浅草本願寺職業紹介所	198	42	240	549	37	586	99	5	104	194	22	216	43	7	50	
魚戸町職業紹介所	102	49	151	428	64	492	99	17	116	103	47	150	87	38	125	
澁谷町職業紹介所	233	145	378	381	116	497	21	3	24	209	106	315	121	101	222	
淀橋町職業紹介所	141	67	208	116	30	146	24	3	27	44	15	59	27	9	36	
大崎町職業紹介所	644	167	811	626	124	750	96	23	119	490	128	618	333	97	430	
千駄ヶ谷町職業紹介所	350	63	413	182	28	210	161	27	183	164	27	191	98	16	114	
東京府千住職業紹介所	505	119	624	594	66	660	133	17	150	385	56	441	111	23	134	
東京府大島職業紹介所	344	58	402	735	68	803	163	30	193	235	47	332	151	27	178	
東京府王子職業紹介所	235	63	298	284	26	310	57	11	68	162	28	190	104	23	127	
北豊島工員職業紹介所	165	10	175	293	22	315	34	7	41	170	15	185	122	13	135	
八王子市職業紹介所	86	69	155	90	16	106	42	12	54	33	10	43	23	10	33	
香取町職業紹介所	123	41	164	291	8	299	93	—	93	84	4	88	59	3	62	
西川町職業紹介所	545	111	656	525	70	595	83	21	109	517	84	601	389	43	432	
西果町職業紹介所	437	192	629	466	132	598	275	71	346	500	146	646	212	63	270	
代々木町職業紹介所	191	51	242	83	30	113	57	12	69	62	24	86	35	22	57	
小計	17,341	5,338	22,679	22,484	4,360	26,844	9,983	1,699	11,682	12,673	3,327	15,999	5,085	1,523	6,608	
横濱市中央職業紹介所	640	378	1,018	959	263	1,222	195	94	289	738	252	990	177	88	265	
横濱市西戸部職業紹介所	127	65	192	162	46	208	67	14	81	120	37	157	41	18	59	
横濱市富士見町職業紹介所	145	95	240	221	61	282	82	12	94	103	50	153	42	21	63	
横濱市神奈川職業紹介所	244	137	381	339	83	422	49	32	81	203	81	284	98	42	140	
横濱市保土ヶ谷職業紹介所	36	37	73	116	24	140	17	1	18	54	14	68	34	8	42	
横濱市鶴見職業紹介所	73	18	91	113	15	128	18	8	26	74	16	90	33	8	41	
横濱市須賀野職業紹介所	57	156	213	84	154	238	6	—	6	55	144	199	51	140	191	
川崎市職業紹介所	57	36	93	91	29	111	3	5	8	36	15	51	23	7	30	
浦賀町職業紹介所	35	79	114	14	77	91	—	—	—	7	1	8	5	1	6	
小計	1,414	1,001	2,415	2,099	743	2,842	437	166	603	1,390	610	2,000	504	333	837	

昭和四年八月職業別職業紹介月報

職業	求人数			求職者数						紹介状交付数			就職者数			
	男	女	計	登録数		再来数		男	女	計	男	女	計	男	女	計
				男	女	男	女									
一、工業	78	233	361	152	182	334	45	9	54	69	182	251	51	175	226	
1.製絲	389	1,150	1,539	755	722	1,477	163	41	204	349	659	1,008	182	596	778	
2.紡織	69	836	905	825	37	862	238	7	245	625	36	661	342	17	359	
3.染織	1,085	695	1,780	665	445	1,110	247	88	335	396	366	762	143	182	325	
4.製糸	1,010	45	1,055	2,189	15	2,204	986	3	989	959	19	978	492	8	500	
5.機械器具	397	5	402	426	5	431	138	—	138	241	5	246	92	3	95	
6.船舶	407	32	439	990	5	995	449	4	453	420	32	452	183	17	200	
7.電氣	1,600	38	1,638	3,264	21	3,285	1,363	1	1,364	1,618	25	1,643	904	15	919	
8.金工	15	58	73	156	32	188	57	7	64	119	61	180	45	35	80	
9.製菓	5	18	23	9	11	20	3	—	3	3	9	12	1	6	7	
10.織物	59	—	59	33	—	33	4	—	4	36	—	36	23	—	23	
11.肥料	266	97	363	233	43	276	92	6	98	201	74	275	88	48	136	
12.印刷	781	56	837	1,305	34	1,339	552	8	560	688	32	720	259	13	272	
13.製紙	447	30	477	366	15	381	108	5	113	361	20	381	186	12	198	
14.食品	809	87	896	851	47	898	264	17	281	588	57	645	283	25	308	
15.嗜好	276	4	280	85	7	92	13	—	13	78	5	83	51	5	56	
16.探採	1,710	544	2,254	7,471	879	8,350	3,429	240	3,669	1,456	377	1,833	796	222	1,018	
17.其他	10,233	3,211	13,444	19,775	2,500	22,275	8,151	436	8,587	8,207	1,959	10,166	4,121	1,379	5,500	
二、土木建築	470	—	470	1,089	—	1,089	317	—	317	355	—	355	214	—	214	
18.大工	102	—</														

大阪地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (五十七箇所)
昭和四年八月分

職業紹介所別	求人数			求職者数						紹介状交付数			就職者数		
	男	女	計	登録数			再来数			男	女	計	男	女	計
				男	女	計	男	女	計						
大阪市中央職業紹介所	1,263	467	1,735	2,565	428	2,993	1,830	179	2,009	487	166	653	321	117	438
大阪市九條職業紹介所	757	119	876	2,187	217	2,404	1,229	53	1,282	408	102	510	236	38	274
大阪市築港職業紹介所	196	11	207	382	6	388	189	2	191	95	2	97	50	1	51
大阪市西野田職業紹介所	238	52	340	941	100	1,041	534	39	573	176	28	204	103	9	112
大阪市天橋筋丁日職業紹介所	372	-	372	1,310	-	1,310	877	-	877	239	-	239	178	-	178
大阪市小橋職業紹介所	-	355	355	-	345	345	-	165	165	-	116	116	-	68	68
大阪市梅田職業紹介所	655	142	827	1,275	106	1,381	733	26	759	268	26	294	137	11	148
大阪市西成職業紹介所	425	-	425	835	-	835	643	-	643	284	-	284	175	-	175
大阪市森之茶屋職業紹介所	休	止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪職業紹介所	671	-	671	1,311	-	1,311	147	-	147	671	-	671	530	-	530
大阪基督教青年會職業紹介所	75	13	88	115	4	119	123	1	124	49	-	49	17	-	17
大阪婦人會職業紹介所	-	462	462	-	185	185	-	29	29	-	193	193	-	140	140
内鮮協和會職業紹介所	90	-	90	276	-	276	126	-	126	91	-	91	75	-	75
内鮮協和會橋職業紹介所	49	3	52	119	3	122	64	-	64	53	-	55	45	-	47
堺市職業紹介所	509	138	647	760	114	874	120	19	139	521	103	624	302	66	368
岸和田市職業紹介所	125	46	171	161	31	192	15	9	24	118	28	146	88	20	108
小計	5,510	1,808	7,318	12,237	1,539	13,776	6,630	522	7,152	3,460	766	4,226	2,257	472	2,729
京都市中央職業紹介所	598	692	1,290	1,032	302	1,334	635	82	717	545	292	837	183	118	301
京都市七條職業紹介所	535	710	1,245	1,085	374	1,459	706	104	810	487	354	841	176	164	340
京都市鶴町職業紹介所	11	7	18	6	6	12	3	1	4	5	6	11	3	5	8
京都市見市職業紹介所	25	10	35	72	16	88	3	1	4	29	11	40	21	5	26
小計	1,169	1,419	2,588	2,195	698	2,893	1,347	188	1,535	1,066	663	1,729	383	292	675
神戸市中央職業紹介所	504	277	781	966	242	1,208	385	42	427	388	135	523	161	45	206
神戸市春日野職業紹介所	743	177	920	1,384	204	1,588	848	71	919	675	139	814	401	94	495
神戸市林田職業紹介所	290	38	328	695	70	765	284	19	303	297	51	348	118	34	152
神戸市湊川職業紹介所	320	116	436	602	85	687	125	28	153	441	49	490	208	29	230
神戸市市島職業紹介所	88	102	190	243	62	305	138	25	163	60	27	87	30	14	44
神戸市西宮市職業紹介所	56	77	133	97	28	125	33	6	39	50	20	70	17	9	26
西明高砂市職業紹介所	107	34	141	118	14	132	123	8	131	92	12	104	68	12	80
高砂市職業紹介所	47	9	56	64	4	68	73	2	75	73	5	78	43	2	45
高砂市職業紹介所	77	30	107	136	13	149	23	11	34	85	14	99	59	9	68
小計	2,232	860	3,092	4,305	722	5,027	2,032	212	2,244	2,161	452	2,613	1,105	241	1,346
奈良市職業紹介所	30	20	50	42	6	48	11	2	13	20	5	25	18	4	22
奈良小計	30	20	50	42	6	48	11	2	13	20	5	25	18	4	22
津市職業紹介所	59	10	69	77	7	84	11	2	13	58	4	62	36	2	38
津市職業紹介所	35	18	53	38	8	46	10	4	14	25	7	32	17	3	20
津小計	94	28	122	115	15	130	21	6	27	83	11	94	53	5	58
米子市職業紹介所	58	86	144	38	27	65	35	9	44	24	27	51	16	22	38
米子小計	58	86	144	38	27	65	35	9	44	24	27	51	16	22	38
松江市職業紹介所	52	42	94	61	20	81	18	8	26	32	18	50	11	5	16
松江小計	52	42	94	61	20	81	18	8	26	32	18	50	11	5	16
岡山市職業紹介所	345	243	588	313	140	453	96	53	129	239	121	360	108	62	170
岡山市支那職業紹介所	128	75	203	53	20	73	29	6	35	33	17	50	29	15	44
岡山市支那職業紹介所	15	12	27	32	11	43	3	3	6	7	5	12	3	5	8
岡山市小計	498	330	828	398	171	569	128	62	170	279	143	422	140	82	222
廣島市中央職業紹介所	150	147	297	182	89	271	44	4	48	119	69	188	37	43	80
廣島市東原職業紹介所	205	215	420	331	131	462	73	31	104	195	133	328	76	76	152
廣島市商工會議所職業紹介所	84	1	85	99	10	109	55	4	59	51	2	53	30	2	32
尾道市職業紹介所	140	80	220	102	90	192	3	4	7	107	118	225	65	80	145
尾道市職業紹介所	148	164	302	97	123	220	77	68	145	57	106	163	46	77	123
尾道市職業紹介所	61	42	103	104	30	134	57	4	61	52	28	80	54	16	70
小計	788	639	1,427	915	473	1,388	309	115	424	581	456	1,037	308	294	602
和歌山市職業紹介所	60	22	82	65	13	78	4	1	5	62	13	75	42	6	48
和歌山小計	60	22	82	65	13	78	4	1	5	62	13	75	42	6	48
徳島市職業紹介所	252	276	528	363	168	531	184	45	229	353	215	568	98	75	173
徳島小計	252	276	528	363	168	531	184	45	229	353	215	568	98	75	173

東京地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (續)
昭和四年八月分

職業紹介所別	求人数			求職者数						紹介状交付数			就職者数		
	男	女	計	登録数			再来数			男	女	計	男	女	計
				男	女	計	男	女	計						
新高田市職業紹介所	77	18	95	93	14	112	16	1	17	40	6	46	33	4	37
湯島市職業紹介所	20	32	52	24	31	55	-	-	-	14	31	45	11	31	42
出雲町職業紹介所	64	118	182	69	32	101	183	41	224	36	19	55	30	15	45
新高田市職業紹介所	98	94	192	43	59	102	1	-	1	36	58	94	36	58	94
長崎町職業紹介所	78	50	128	174	42	216	10	-	10	20	13	33	17	12	29
同市職業紹介所	21	7	28	15	7	22	-	-	-	15	7	22	15	7	22
南船橋市職業紹介所	105	93	198	18	34	52	-	-	-	18	34	52	18	34	52
同市職業紹介所	31	122	153	18	75	93	-	-	-	18	75	93	18	74	92
同市職業紹介所	39	176	215	33	159	192	-	-	-	24	136	154	19	109	128
同市職業紹介所	2	-	2	5	-	5	-	-	-	2	-	2	-	-	2
同市職業紹介所	59	31	90	40	24	64	-	-	1	35	25	60	34	25	59
同市職業紹介所	594	741	1,335	537	477	1,014	210	43	253	258	398	656	233	369	602
同市職業紹介所	28	26	54	46	18	64	2	3	5	19	17	36	17	15	32
同市職業紹介所	2	5	7	5	10	15	-	-	-	2	5	7	2	5	7
同市職業紹介所	70	43	113	105	41	146	3	3	6	64	34	98	52	23	75
同市職業紹介所	100	74	174	156	64	220	5	6	11	85	56	141	71	43	114
同市職業紹介所	30	18	48	59	6	65	17	3	20	51	6	57	22	3	25
同市職業紹介所	46	7	53	45	3	48	-	-	-	38	2	40	24	2	26
同市職業紹介所	34	30	64	43	9	52	4	-	4	28	8	36	23	3	26
同市職業紹介所	24	39	63	27	32	59	2	2	4	13	29	42	10	24	34
同市職業紹介所	25	7	32	51	7	58	3	-	3	20	2	22	20	2	22
同市職業紹介所	159	101	260	225	57	282	26	5	31	150	47	197	99	34	133
同市職業紹介所	60	23	83	37	13	50	7	2	9	29	6	35	17	3	20
同市職業紹介所	60	23	83	37	13	50	7	2	9	29	6	35	17	3	20
同市職業紹介所	133	53	186	116	27	143	18	2	20	67	16	83	44	11	55
同市職業紹介所	49	17	66	26	3	29	-	-	-	21	3	24	16	2	18
同市職業紹介所	108	33													

名古屋地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (三十一箇所)
昭和四年八月分

職業紹介所別	求人数			求職者数						紹介状交付数			就職者数			
	男	女	計	登録数		再来数		男	女	計	男	女	計	男	女	計
				男	女	男	女									
名古屋中央職業紹介所	457	154	611	700	107	807	234	41	275	320	83	403	152	46	198	
名古屋熱田職業紹介所	361	47	408	506	19	525	138	5	143	239	12	251	118	8	126	
名古屋千種職業紹介所	222	100	322	379	51	430	234	13	247	166	21	187	95	12	107	
愛知職業紹介所	102	8	110	126	—	126	14	—	14	96	—	96	64	—	64	
愛知女會職業紹介所	106	8	114	141	2	143	7	—	7	72	2	74	35	1	36	
名古屋基督教青年會職業紹介所	18	10	28	41	9	50	7	2	9	17	4	21	6	4	10	
豊橋市職業紹介所	77	10	87	159	6	165	3	—	3	75	5	80	52	4	56	
岡崎市職業紹介所	81	38	119	76	16	92	7	2	9	39	12	51	32	9	41	
一宮市職業紹介所	63	5	68	80	8	88	5	—	5	31	4	35	18	3	21	
小計	1,487	380	1,867	2,208	218	2,426	649	63	712	1,055	143	1,198	572	87	659	
静岡市職業紹介所	173	118	291	294	81	375	65	26	91	159	69	228	117	46	163	
沼津市職業紹介所	141	52	193	237	17	254	61	9	70	87	13	100	67	8	75	
濱松市職業紹介所	288	75	363	380	48	428	124	14	138	259	35	294	129	21	150	
清水市職業紹介所	87	62	149	103	40	143	27	15	42	33	31	64	25	23	53	
三島町職業紹介所	14	27	41	54	27	81	4	2	6	11	16	27	9	16	25	
小計	703	334	1,037	1,068	213	1,281	281	66	347	549	164	713	347	119	466	
津市職業紹介所	49	42	91	70	31	101	19	13	32	44	34	78	27	10	37	
四日市市職業紹介所	34	14	48	48	8	56	—	—	—	23	6	29	21	4	25	
宇治山田市職業紹介所	29	33	62	27	10	37	17	4	21	44	14	58	15	5	20	
宇治山田町職業紹介所	56	3	59	28	3	31	1	—	1	24	3	27	18	3	21	
桑名町職業紹介所	34	6	40	20	3	23	2	1	3	7	2	9	2	—	2	
上野町職業紹介所	6	—	6	9	4	13	—	—	—	5	—	5	2	—	2	
松坂町職業紹介所	33	30	63	38	12	50	2	1	3	24	11	35	23	5	28	
小計	241	128	369	240	71	311	41	19	60	176	70	246	108	27	135	
岐阜市職業紹介所	134	53	187	141	55	196	15	4	19	155	58	213	100	52	152	
大垣職業紹介所	23	17	40	48	8	56	2	1	3	17	1	18	14	1	15	
小計	157	70	227	189	63	252	17	5	22	172	59	231	114	53	167	
福井職業紹介所	188	129	317	200	57	257	43	16	59	142	57	199	78	35	113	
小計	188	129	317	200	57	257	43	16	59	142	57	199	78	35	113	
金澤市職業紹介所	223	175	398	228	92	318	86	23	109	113	80	193	78	67	145	
小松町職業紹介所	18	14	32	16	5	21	—	—	—	3	—	3	11	1	12	
大聖寺町職業紹介所	2	4	6	8	4	12	—	—	—	7	3	10	4	3	7	
七尾町職業紹介所	2	2	4	7	1	8	—	—	—	1	1	2	—	1	1	
小計	245	195	440	257	102	359	86	23	109	124	84	208	93	72	165	
富山市職業紹介所	86	46	132	83	32	115	2	—	2	50	29	79	41	26	67	
高岡市職業紹介所	63	68	131	58	56	114	10	1	11	25	54	79	16	52	68	
伏木町職業紹介所	51	14	65	98	15	113	18	10	28	54	9	63	40	2	42	
小計	200	128	328	239	103	342	30	11	41	129	92	221	97	80	177	
名古屋地方職業紹介事務局	37	32	69	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
名古屋地方合計	3,258	1,396	4,654	4,402	827	5,229	1,147	203	1,350	2,347	669	3,016	1,409	473	1,882	
四地方合計	40,111	18,484	58,595	59,026	13,171	72,197	24,281	3,787	28,078	29,775	10,150	39,925	14,864	5,795	20,659	

大阪地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (續)
昭和四年八月分

職業紹介所別	求人数			求職者数						紹介状交付数			就職者数			
	男	女	計	登録数		再来数		男	女	計	男	女	計	男	女	計
				男	女	男	女									
高松市職業紹介所	76	169	245	194	164	288	—	2	2	54	123	177	34	92	126	
松島市職業紹介所	15	15	30	46	3	49	7	—	7	24	3	27	18	2	20	
小計	91	184	275	170	167	337	7	2	9	78	126	204	52	94	146	
松山市職業紹介所	110	179	289	126	100	226	49	27	76	48	106	154	29	66	95	
愛媛支那職業紹介所	—	119	119	—	102	102	—	13	13	—	94	—	63	63	63	
宇和島市職業紹介所	30	91	121	63	24	87	—	—	—	20	15	35	7	8	15	
今治市職業紹介所	89	159	248	64	146	210	—	—	—	49	119	168	38	105	143	
津島町職業紹介所	73	42	115	111	44	155	14	5	19	67	30	97	52	27	79	
幡豆町職業紹介所	64	137	201	80	57	137	24	11	35	55	43	98	29	37	66	
石町職業紹介所	16	5	21	4	6	10	14	5	19	8	8	16	2	2	4	
小計	395	744	1,139	463	485	948	101	62	163	259	422	681	167	314	481	
高知市職業紹介所	86	112	198	217	106	323	3	10	13	99	59	158	30	22	52	
高知支那職業紹介所	—	82	82	—	75	75	—	10	10	—	53	—	23	23	23	
小計	86	194	280	217	181	398	3	20	23	99	112	211	30	50	80	
大阪地方合計	11,305	6,652	17,957	21,584	4,685	26,269	10,830	1,234	12,064	8,557	3,429	11,986	4,680	1,956	6,636	

福岡地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (二十五箇所)
昭和四年八月分

職業紹介所別	求人数			求職者数						紹介状交付数			就職者数			
	男	女	計	登録数		再来数		男	女	計	男	女	計	男	女	計
				男	女	男	女									
下關市職業紹介所	63	58	121	117	32	149	8	4	12	75	26	101	41	24	65	
和歌山市職業紹介所	25	2	27	17	2	19	—	—	—	17	2	19	17	2	19	
宇治山田市職業紹介所	45	16	61	75	22	97	11	4	15	48	8	56	27	1	28	
宇治山田町職業紹介所	15	—	15	9	1	10	—	—	—	6	—	6	—	—	—	
小計	143	76	224	218	57	275	19	8	27	146	36	182	85	27	112	
福岡市職業紹介所	522	332	854	452	137	589	124	30	154	212	133	345	80	71	151	
福岡支那職業紹介所	170	104	274	249	41	290	43	12	55	133	38	171	99	22	121	
小倉市職業紹介所	314	48	362	252	28	280	24	3	27	163	15	178	111	5	116	
若戸市職業紹介所	138	54	192	177	28	205	46	5	51	130	21	151	101	17	118	
久留米市職業紹介所	157	43	200	316	39	355	94	13	107	156	30	186	95	24	119	
大牟田市職業紹介所	80	80	160	143	35	178	29	5	34	87	31	118	32	17	49	
八幡市職業紹介所	128	75	203	224	38	262	6	3	9	118	30	148	103	17	120	
直方市職業紹介所	181	40	221	173	37	210	20	13	33	135	31	166	87	12	99	
伊都町職業紹介所	21	15	36	15	5	20	8	1	9	18	5	23	9	5	14	
飯塚町職業紹介所	31	46	77	17	45	62	19	22	41	9	38	47	8	38	46	
小計	33	13	46	33	6	39	18	2	20	20	6	26	10	6	16	
長崎市職業紹介所	170	107	277	275	81	356	96	27	123	185	64	249	97	34	131	
佐世保市職業紹介所	121	98	219	196	76	272	35	15	50	106	41	147	48	14	62	
島原市職業紹介所	18	23	41	16	1	17	23	—	23	15	2	17	8	1	9	
小計	309	228	537	487	158	645	154	42	196	306	107	413	153	49	202	
大分市職業紹介所	106	155	261	117	88	205	32	32	64	84	119	203	50	50	100	
別府市職業紹介所	106	155	261	117	88	205	32	32	64	84	119	203	50	50	100	
佐賀市職業紹介所	175	210	385	199	153	352	56	28	84	156	163	319	71	86	157	
小計	175															

昭和四年八月分日備労働紹介旬報

旬別	取扱日	天候	求人数			求職者数			紹介件数			摘要			
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	旬内ノ重ナル求人			
												職業別	賃金	普通	
上旬分 (紹介所三十一ヶ所)	1日木	晴	6,643	221	6,864	7,557	230	7,787	6,630	221	6,851	土 工	2.80	1.05	2.00
	2日金	晴	6,822	234	7,056	7,653	240	7,893	6,818	234	7,052	仲 仕	4.50	1.80	3.00
	3日土	晴	6,782	229	7,011	7,673	235	7,908	6,771	229	7,000	測 量	1.70	1.30	1.50
	4日日	晴	5,695	184	5,879	6,849	196	7,045	5,683	184	5,867	下 夫	2.00	1.50	1.80
	5日月	晴	6,913	247	7,160	7,785	259	8,044	6,901	248	7,149	人 夫	1.80	1.40	1.60
	6日火	晴	6,758	241	6,999	7,689	247	7,936	6,749	242	6,991	官 夫	3.00	1.40	1.70
	7日水	晴	6,742	238	6,980	7,673	251	7,924	6,730	239	6,969	工 役	2.50	1.00	1.80
	8日木	晴	6,843	248	7,091	7,735	259	7,994	6,835	249	7,084	女 工	1.20	.40	.90
	9日金	晴	6,820	268	7,088	7,594	276	7,870	6,811	268	7,079	女 工	6.50	.70	1.50
	10日土	晴	6,844	262	7,146	7,704	269	7,973	6,872	262	7,134				
計			66,902	2,372	69,274	75,912	2,462	78,374	66,800	2,376	69,176				
中旬分 (紹介所三十一ヶ所)	11日日	晴	5,877	237	6,114	6,756	244	7,000	5,867	237	6,104	土 工	3.70	1.05	2.00
	12日月	晴	6,802	265	7,067	7,686	272	7,958	6,798	265	7,063	仲 仕	5.00	1.80	3.00
	13日火	晴	6,784	292	7,076	7,772	296	8,068	6,781	292	7,073	測 量	1.95	1.30	1.50
	14日水	晴	6,700	231	6,931	7,553	286	7,839	6,691	281	6,972	下 夫	2.00	1.50	1.80
	15日木	晴	5,643	168	5,811	6,920	175	7,095	5,642	168	5,810	人 夫	2.16	1.00	1.40
	16日金	雨	3,995	178	4,173	4,803	182	4,985	3,995	178	4,173	官 夫	3.00	1.40	1.70
	17日土	晴	6,122	190	6,312	7,111	198	7,309	6,112	190	6,302	工 役	2.50	1.00	1.80
	18日日	晴	5,419	175	5,594	6,584	184	6,768	5,417	175	5,592	女 工	2.00	1.50	1.80
	19日月	晴	6,419	228	6,647	7,465	234	7,699	6,410	228	6,638	女 工	1.20	.40	.90
	20日火	晴	6,456	224	6,680	7,536	238	7,774	6,438	224	6,662	女 工	2.20	.70	1.50
計			60,217	2,238	62,455	70,186	2,309	72,495	60,151	2,238	62,389				
下旬分 (紹介所三十一ヶ所)	21日水	晴	6,524	197	6,721	7,719	205	7,924	6,512	197	6,709	土 工	2.30	1.35	1.80
	22日木	晴	6,571	187	6,758	7,763	196	7,959	6,568	187	6,755	仲 仕	4.00	1.05	3.00
	23日金	晴	6,538	233	6,771	7,619	240	7,859	6,530	233	6,763	測 量	1.80	1.40	1.60
	24日土	晴	6,512	235	6,747	7,673	240	7,913	6,509	235	6,744	下 夫	2.00	1.50	1.80
	25日日	晴	5,210	179	5,389	6,474	192	6,666	5,206	179	5,385	人 夫	2.80	.90	1.70
	26日月	晴	6,473	233	6,706	7,604	244	7,848	6,468	233	6,701	女 人	1.00	.80	.90
	27日火	晴	6,017	177	6,194	7,167	191	7,358	6,016	177	6,193	官 夫	3.00	1.40	1.70
	28日水	晴	6,606	228	6,834	7,770	237	8,007	6,589	228	6,817	工 役	2.50	1.00	1.80
	29日木	晴	6,694	246	6,940	7,817	256	8,073	6,686	246	6,932	女 工	2.50	1.80	2.10
	30日金	晴	6,582	237	6,819	7,812	240	8,052	6,578	237	6,815	土 木	2.00	1.40	1.80
	31日土	晴	6,469	212	6,681	7,885	228	8,113	6,463	212	6,675	女 工	1.20	.40	.90
計			70,196	2,364	72,560	83,303	2,469	85,772	70,125	2,364	72,489				
合 計			197,315	6,974	204,289	229,401	7,240	236,641	197,076	6,978	204,054				

昭和四年八月分日備労働紹介月報 (三旬合計) (三十一箇所)

管轄別	職業紹介所別	求人数			求職者数			紹介件数			管内ノ主ナル求人			
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	業種別	労働賃金		
												最高	最低	普通
東京地方 職業紹介 事務所 管内	札幌市職業紹介所	11,550	1,189	12,739	12,924	1,221	14,145	11,547	1,189	12,736	下水工事	2.00	1.50	1.80
	財団法人労働職業紹介所	1,116	—	1,116	1,335	5	1,340	1,111	5	1,116	市内雑役	1.70	1.30	1.50
	小樽市労働職業紹介所	2,528	76	2,604	2,797	77	2,874	2,344	75	2,419	土木建築	2.00	1.50	1.80
	旭川市労働職業紹介所	2	—	2	2	—	2	2	—	2				
	室蘭市労働職業紹介所	30	450	480	30	450	480	30	450	480	脱島干役	1.00	.60	.60
	函館市労働職業紹介所	5,413	76	5,489	5,708	81	5,789	5,413	76	5,489	雑	2.80	.70	1.40
	計	20,639	1,791	22,430	22,796	1,834	24,630	20,447	1,795	22,242				
	東京市玉姫職業紹介所	9,714	31	9,745	11,282	31	11,313	9,714	31	9,745	測量人夫	1.80	1.20	1.60
	東京市新宿職業紹介所	7,825	64	7,889	9,697	64	9,761	7,825	64	7,889	土工	2.44	1.20	1.70
	東京市芝浦職業紹介所	21,873	929	22,702	24,644	829	25,473	21,873	829	22,702	土工	2.80	1.70	2.01
東京市深川職業紹介所	20,945	218	21,163	24,024	218	24,242	20,945	218	21,163	土工	2.30	1.70	1.90	
東京市江東橋職業紹介所	12,367	67	12,434	18,411	67	18,478	12,367	67	12,434	人夫	2.16	1.40	1.40	
東京市技術労働職業紹介所	21,877	128	22,005	22,985	128	23,113	21,877	128	22,005	測量人夫	1.95	1.30	1.50	
労働共済會職業紹介所	1,057	—	1,057	2,110	—	2,110	1,057	—	1,057	水揚人夫	4.50	2.50	3.00	
救世軍月島職業紹介所	1,860	—	1,860	2,153	—	2,153	1,860	—	1,860	工場雑	2.50	1.70	2.00	
東京府王子職業紹介所	645	—	645	998	—	998	644	—	644	人夫	2.50	1.00	1.70	
東京府大島職業紹介所	158	—	158	173	—	173	126	—	126	土木手	2.00	1.40	1.80	
計	98,644	1,337	99,981	117,173	1,337	118,510	98,611	1,337	99,948					
管内 神奈川	横浜市中央職業紹介所	12,174	283	12,457	12,492	283	12,775	12,174	283	12,457	官公署人夫	3.00	1.40	1.70
	横浜市神奈川職業紹介所	1,734	—	1,734	1,948	—	1,948	1,734	—	1,734	土工	2.00	1.50	1.70
	横浜市保土ヶ谷職業紹介所	180	—	180	210	—	210	180	—	180	土工	2.00	1.60	1.70
	川崎市職業紹介所	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
小 計	133,371	3,411	136,782	154,619	3,454	158,073	133,146	3,415	136,561					
大阪地方 職業紹介 事務所 管内	大阪市京橋職業紹介所	8,774	21	8,795	12,779	21	12,800	8,774	21	8,795	仲 仕	5.00	2.00	3.50
	大阪市築港職業紹介所	4,621	—	4,621	5,000	—	5,000	4,621	—	4,621	仲 仕	3.30	2.20	3.20
	大阪市安治川職業紹介所	—	—	—	止	—	—	—	—	—				
	大阪市今宮職業紹介所	4,351	59	4,410	4,616	59	4,675	4,351	59	4,410	仲 仕	3.00	2.20	2.80
	計	17,746	80	17,826	22,395	80	22,475	17,746	80	17,826				
管内 兵庫	神戸市東部労働職業紹介所	12,237	575	12,812	13,185	575	13,760	12,237	575	12,812	土工	1.55	1.10	1.35
	神戸市西部労働職業紹介所	8,182	186	8,368	8,918	186	9,104	8,182	186	8,368	土工	2.50	1.35	2.00
管内 愛媛	三津濱町職業紹介所	127	21	148	127	21	148	127	21	148	人 夫	1.30	.90	1.20
小 計	39,292	862	39,154	44,625	862	45,487	38,292	862	39,154					
管内 名古屋	名古屋市日置労働職業紹介所	14,946	833	15,779	18,221	833	19,054	14,946	833	15,779	土工	2.00	1.50	1.80
	名古屋市熱田労働職業紹介所	6,065	775	6,840	6,578	775	7,353	6,051	775	6,826	仲 仕	3.50	1.80	2.50
	愛知労働職業紹介所	417	—	417	570	—	570	417	—	417	雑 役	1.30	.70	1.20
小 計	21,428	1,608	23,036	25,369	1,608	26,977	21,414	1,608	23,022					
管内 福岡	佐世保市職業紹介所	2,120	458	2,578	2,509	610	3,119	2,120	458	2,578	石 工			2.70
	計	2,120	458	2,578	2,509	610	3,119	2,120	458	2,578				
	若松市職業紹介所	2,104	635	2,739	2,279	706	2,985	2,104	635	2,739	工場雑役	2.50	1.00	1.80
小 計	4,224	1,093	5,317	4,788	1,316	6,104	4,224	1,093	5,317					
合 計	197,315	6,974	204,289	229,401	7,240	236,641	197,076	6,978	204,054					
前 月 計	195,474	7,637	203,111	222,847	7,997	230,844	194,918	7,669	202,587					
前月トノ比較 (大字ハ減)	1,841	713	1,178	6,554	757	5,797	2,158	691	1,467					

昭和四年八月賃銀概況 (商工省調査)

本月ニ於テル十三都市賃銀指数ハ總平均 101.1 ニシテ之ヲ前月ノ 101.7 ニ比較スレハ六厘ノ低下ニ當リ調査種類五十二種中前月ニ比シ昂盛セルモノ九種、低下セルモノ二十四種、保合ノモノ十九種ナリ。尙本月ノ總平均ヲ前年同月ニ比較スレトキハ六厘ノ低下ニ當ル。而シテ之ヲ十二分類別ニ示セハ次ノ如シ

業 市 別	都 市 別	指 数												前月平均	前年同月平均			
		東 京	大 阪	神 戸	京 都	名 古 屋	横 濱	廣 島	金 澤	仙 臺	小 樽	福 岡	新 潟			高 知	平 均	
1	製絲女工	1.07	—	1.10	1.24	0.72	—	1.25	1.02	—	—	—	0.80	1.01	104	102	106	
2	繅絲紡績女工	1.41	1.06	1.57	1.10	.99	—	1.01	1.27	.93	—	1.03	1.07	—	1.14	105	105	104
3	繅絲紡績女工	.94	—	—	.85	1.05	—	.84	.65	—	.85	—	—	.86	99	99	99	
4	繅力織女工	.83	1.02	1.92	1.20	1.09	—	.72	.80	.80	—	1.21	.55	.97	99	99	107	
5	繅手織女工	1.65	—	—	1.50	.65	—	.80	1.00	—	.78	—	.68	1.01	93	96	103	
6	莫大小編男工	2.14	1.71	1.85	1.80	1.50	1.50	1.24	—	1.35	—	—	1.50	1.62	99	102	100	
7	莫大小編女工	1.37	.85	1.05	1.10	.50	.80	.60	—	1.10	—	—	.72	.90	103	106	98	
8	旋盤工	2.53	2.13	2.16	2.70	3.09	2.28	2.99	1.80	2.10	2.33	1.76	1.85	2.30	2.31	100	100	100
9	仕上工	2.67	2.32	2.21	2.60	2.60	2.21	2.77	1.90	2.10	2.28	1.88	1.90	2.20	2.28	99	101	101
10	鑄造工	2.39	3.32	2.12	2.70	2.79	2.30	2.90	1.80	2.10	2.30	1.90	1.90	2.00	2.34	105	106	108
11	鍛冶工	2.50	1.90	2.22	2.70	3.19	2.10	2.83	2.20	2.10	2.20	1.90	1.80	2.00	2.28	105	107	106
12	木型工	2.83	2.25	1.93	2.70	3.45	2.34	2.85	2.50	2.50	2.40	2.26	2.00	2.20	2.48	107	104	104
13	陶器製造工	1.77	1.89	1.50	1.90	1.97	3.50	—	1.00	1.60	—	2.50	—	1.50	1.91	96	97	98
14	硝子製造工	2.60	2.20	1.90	—	2.00	2.58	2.00	1.90	1.70	3.00	2.00	1.50	1.55	2.08	107	107	105
15	セメント製造工	3.05	1.85	2.40	—	1.50	—	—	—	—	—	—	—	1.61	2.08	102	101	101
16	煉瓦製造工	1.62	2.17	1.25	1.70	1.50	—	—	1.60	2.20	—	1.60	1.00	—	1.63	92	93	94
17	瓦製造(製)工	1.81	—	1.60	2.00	—	1.80	1.32	1.60	2.50	—	1.80	—	1.20	1.74	85	85	95
18	製薬(工業)工	1.39	1.61	2.00	—	—	—	—	—	—	—	1.58	—	1.65	115	115	113	
19	機寸製造男工	1.70	1.30	1.30	—	1.80	—	1.46	1.30	—	—	—	1.55	—	1.49	87	87	84
20	機寸製造女工	.85	.70	.70	—	.80	—	.80	.50	—	—	—	.50	—	.69	89	90	87
21	榨油工	1.81	1.80	1.90	—	—	2.13	1.80	2.40	1.20	2.50	2.00	—	1.70	1.92	101	102	100
22	和紙製造工	1.50	—	1.41	—	—	—	—	—	1.60	—	—	—	1.50	1.50	113	113	111
23	洋紙製造工	1.92	1.67	1.55	1.88	—	—	1.85	—	—	—	—	1.70	—	1.76	110	108	106
24	洋紙製革工	3.20	1.80	2.78	—	—	—	1.30	—	—	—	—	—	2.25	90	92	95	
25	製粉(小麦)工	1.89	1.92	1.71	—	2.25	2.31	—	—	1.90	1.91	—	.90	—	1.85	113	112	111
26	清酒醸造工	2.50	—	1.95	—	—	—	2.82	1.93	1.45	1.64	—	1.50	1.97	102	102	95	
27	醬油醸造工	2.50	—	1.47	1.67	2.50	2.50	1.82	1.43	1.93	1.80	1.23	1.50	1.70	1.84	117	116	113
28	糖製造工	2.39	1.97	2.37	—	—	—	—	—	1.80	—	—	—	2.13	123	123	115	
29	菓子製造工	1.72	1.42	1.92	2.00	1.25	1.50	1.40	1.50	1.50	1.70	1.33	1.50	1.20	1.53	94	93	93
30	罐詰工	1.84	1.83	—	1.95	—	1.69	1.39	—	—	—	—	—	1.74	103	104	100	
31	洋服仕立工	3.50	3.00	1.60	3.40	2.50	2.50	2.30	1.80	2.50	1.55	1.90	1.67	1.80	2.31	93	101	96
32	靴下工	2.49	2.50	2.50	3.50	2.00	2.85	2.50	1.80	2.00	2.40	1.80	1.50	1.40	2.25	102	104	104
33	靴工	2.25	2.30	2.30	1.80	2.20	1.65	1.35	1.50	1.60	1.80	2.10	1.50	1.60	1.84	95	97	93
34	大工	2.97	3.30	3.05	3.20	3.00	3.20	2.52	2.50	2.50	2.80	2.50	2.50	2.00	2.77	98	98	100
35	左官	3.53	3.50	3.40	3.20	3.00	3.50	3.00	2.50	3.50	3.50	3.00	2.60	2.00	3.09	104	105	105
36	石工	3.90	4.00	4.10	3.30	3.50	3.50	2.80	2.50	3.00	3.80	3.00	2.90	2.00	3.25	97	97	97
37	煉瓦積工	3.43	3.50	3.00	3.30	3.00	3.50	2.80	3.00	3.50	3.50	3.00	2.80	2.30	3.13	95	95	95
38	瓦葺工	3.60	4.50	3.65	3.20	4.50	3.50	3.00	2.80	2.50	3.50	3.00	2.80	2.50	3.31	99	99	99
39	ベシキ塗工	2.95	3.00	3.25	2.90	2.50	3.30	2.80	2.50	2.50	2.80	2.70	2.30	2.50	2.77	108	108	109
40	製材(機械)工	2.85	2.45	2.55	2.60	1.60	2.71	2.30	2.20	2.00	2.30	2.30	1.60	1.35	2.22	96	97	98
41	指物工	2.25	3.00	2.50	2.70	2.50	3.00	1.80	1.59	2.00	2.50	2.20	2.20	2.00	2.28	94	96	97
42	漆器(塗師)工	2.77	3.00	2.50	2.80	1.50	2.00	1.15	2.00	1.80	2.00	2.30	1.55	1.68	2.11	108	109	108
43	製網工	1.45	1.93	1.67	—	1.50	—	—	—	—	—	—	1.50	1.50	1.60	110	110	108
44	墨工	3.30	3.20	2.65	3.20	2.70	3.20	2.00	2.50	2.20	2.70	2.50	1.45	1.80	2.57	106	106	105
45	活版植字工	3.44	2.55	2.60	2.43	2.50	3.10	2.45	1.85	2.00	2.00	1.65	1.65	1.80	2.50	109	111	109
46	製本工	2.61	2.30	2.38	2.43	1.50	2.65	1.62	1.70	1.80	2.00	1.80	1.50	2.00	2.02	101	104	103
47	仲仕	2.88	2.40	2.38	2.40	2.00	3.00	2.50	1.95	2.80	2.30	2.00	1.70	2.00	2.33	91	91	91
48	日傭男	1.90	1.90	2.00	2.30	2.40	2.00	1.80	1.55	2.00	1.80	2.20	1.80	1.50	1.93	92	93	95
49	日傭女	1.91	1.00	1.20	1.00	1.20	1.00	1.00	.80	1.00	1.00	1.00	.90	.65	.98	90	91	96
50	漁	1.96	1.75	2.23	—	—	—	1.80	—	—	1.27	—	1.80	1.20	1.72	108.3	105.9	108.7
51	*下 男	16.60	24.00	20.00	20.00	18.00	15.00	15.00	9.00	15.00	15.00	14.00	17.00	10.00	16.05	100	101	102
52	*下 女	14.00	17.00	15.00	15.00	15.00	13.00	13.00	9.00	9.00	10.00	12.00	10.00	8.00	12.31	105	104	108

備考 *ハ普通ノ給料月額ヲ示シ食費、手當、其ノ他ノ賃物給與ヲ含マズ

昭和四年八月營利職業紹介月報 (府縣別及職業別)

地務方局事別	道 府 縣 名	求 人 数			求 職 者 数			紹 介 件 数			就 職 者 数			總 数	取 扱 者 数				
		男	女	計	登 録 数		再 来 数	男	女	計	男	女	計						
					男	女													
東京地方職業紹介事務局管内	北海道	1,047	1	1,048	1,020	62	1,082	14	—	14	998	62	1,060	966	46	1,012	140	99	
	東京都	18,963	12,768	31,732	9,995	8,080	18,075	2,752	1,407	4,159	11,279	8,860	20,139	4,361	5,158	9,519	301	275	
	茨城県	283	924	1,207	241	617	858	56	108	164	227	592	819	169	463	632	49	46	
	埼玉県	107	112	219	107	112	219	3	6	9	107	112	219	95	112	207	83	60	
	千葉県	342	225	567	338	231	569	46	43	89	271	211	482	261	211	472	113	81	
	栃木県	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	群馬県	30	15	45	25	18	43	10	5	15	25	9	34	25	8	33	22	13	
	茨城県	9	12	21	8	12	20	—	—	—	4	5	9	4	5	9	16	5	
	埼玉県	120	43	177	129	48	177	—	—	—	129	48	177	129	48	177	21	12	
	千葉県	1,659	997	2,656	1,658	865	2,523	345	269	614	1,617	931	2,548	1,598	928	2,526	93	72	
	栃木県	5	31	36	5	30	35	—	2	2	5	32	37	5	23	33	44	6	
	群馬県	26	37	63	14	25	39	—	5	5	14	25	39	11	21	32	9	5	
	茨城県	84	63	147	73	58	131	10	26	36	73	58	131	73	58	131	57		

(昭和四年六月末現在) 工場鑛山等労働者數調 (社會局調査)

道府縣別	工場労働者			鑛山労働者			運輸交通通信労働者			日雇労働者其ノ他			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
北海道	28,303	7,539	35,842	29,273	2,218	31,491	24,140	1,095	25,235	90,304	21,683	111,987	172,020	32,535	204,555
東京都	206,628	71,691	278,319	—	—	—	71,730	8,751	80,481	116,869	14,586	131,455	395,227	95,028	490,255
大阪府	43,153	28,571	71,724	564	32	596	12,287	830	13,117	47,700	12,474	60,174	103,704	41,907	145,611
奈良	166,593	101,538	268,131	—	—	—	51,292	3,090	54,382	94,115	18,512	112,627	312,000	123,140	435,140
兵衛	47,816	16,720	64,536	—	—	—	15,136	704	15,840	53,677	3,856	57,533	116,629	21,280	137,909
長崎	90,496	75,823	166,319	1,813	210	2,023	20,609	3,295	23,904	55,768	17,609	73,377	168,686	96,937	265,623
新潟	22,876	6,388	29,264	19,675	4,077	23,752	4,673	343	5,016	17,456	6,001	23,457	64,630	16,809	81,439
埼玉	13,165	16,271	29,436	3,864	506	4,370	6,820	1,046	7,866	35,951	12,977	48,928	59,800	30,800	90,600
群馬	21,694	30,252	51,946	157	—	157	7,452	301	7,753	24,734	5,974	30,708	54,037	36,527	90,564
千葉	12,594	35,557	48,151	698	75	773	7,140	301	7,441	17,643	4,275	21,918	38,075	40,208	78,283
茨城	10,856	3,828	14,684	—	—	—	7,724	367	8,091	15,325	4,617	19,942	33,905	8,812	42,717
栃木	8,704	8,818	17,522	6,976	1,052	8,028	7,794	603	8,397	16,745	5,774	22,519	40,219	16,247	56,466
奈良	7,751	9,634	17,385	6,789	169	6,958	4,907	305	5,212	19,000	6,066	25,066	38,447	16,174	54,621
三重	4,806	6,474	11,280	57	9	66	3,983	307	4,290	17,393	3,933	21,326	26,239	10,723	36,962
愛知	14,965	32,534	47,499	138	30	168	8,901	1,027	9,928	47,427	16,067	63,494	71,431	49,658	121,089
静岡	77,499	101,410	178,909	760	49	809	14,907	1,821	16,728	46,930	12,644	59,574	140,096	115,924	256,020
山梨	27,493	37,328	64,821	1,684	161	1,845	9,633	895	10,528	36,379	6,617	42,996	75,189	45,001	120,190
滋賀	5,720	18,976	24,696	147	4	151	3,941	177	4,118	7,541	1,687	9,228	17,349	20,844	38,193
岐阜	8,409	16,399	24,808	58	16	74	2,756	115	2,871	11,206	4,919	16,125	22,429	21,449	43,878
長野	13,441	34,234	47,675	1,622	130	1,752	7,609	320	7,929	25,257	6,048	31,305	47,929	40,732	88,661
富山	18,541	99,213	117,754	304	30	334	11,700	728	12,428	29,315	10,669	39,984	59,869	110,640	170,500
石川	6,827	7,158	13,985	1,041	192	1,233	6,628	651	7,279	24,669	11,521	36,190	39,165	19,522	58,687
福井	8,202	16,388	24,490	11,693	2,444	14,137	5,994	448	6,442	19,680	8,112	27,792	45,569	27,292	72,861
山形	5,561	4,212	9,773	3,604	598	4,202	5,408	206	5,614	21,716	10,845	32,561	36,239	15,861	52,100
秋田	4,342	1,430	5,772	217	27	244	6,390	362	6,752	22,948	3,925	26,873	33,897	5,744	39,641
岩手	5,700	16,044	21,744	962	98	1,060	5,031	385	5,416	45,359	16,935	62,294	56,972	33,462	90,434
青森	5,851	1,631	7,482	7,969	1,238	9,207	3,157	217	3,374	30,781	11,266	42,047	47,758	14,352	62,110
宮城	7,627	23,920	31,547	65	6	71	3,512	372	3,884	12,980	4,597	17,577	24,184	28,895	53,079
福島	10,682	18,480	29,162	1,097	171	1,268	4,365	476	4,841	15,122	5,345	20,467	31,266	24,472	55,738
茨城	7,855	7,778	15,633	9	2	11	5,767	911	6,678	19,755	4,522	24,277	33,386	13,213	46,599
鳥取	2,566	7,529	10,095	581	66	647	2,915	339	3,254	14,780	7,077	21,857	20,842	15,011	35,853
徳島	5,484	6,677	12,161	289	71	360	5,370	294	5,664	17,739	6,602	24,341	28,882	13,644	42,526
香川	14,814	25,806	40,620	1,582	253	1,835	8,761	833	9,594	29,325	10,057	39,382	54,482	36,949	91,431
愛媛	44,315	18,467	62,782	105	61	166	12,364	1,014	13,378	48,203	15,181	63,384	104,987	34,723	139,710
高知	15,250	5,677	20,927	10,796	3,689	14,485	8,117	421	8,538	32,618	11,390	44,008	66,781	21,177	87,958
和歌山	12,530	19,581	32,111	447	100	547	4,373	266	4,639	40,482	13,722	54,204	57,832	33,639	91,501
徳島	8,057	11,806	19,863	1,051	233	1,284	2,631	117	2,748	23,565	6,241	29,806	35,304	18,397	53,701
香川	6,955	5,260	12,215	8	—	8	3,940	483	4,423	28,251	14,008	42,259	39,154	19,751	58,905
愛媛	14,147	27,466	41,613	5,284	560	5,844	5,684	801	6,485	36,701	13,357	50,058	61,816	42,184	104,000
高知	5,968	10,632	16,600	573	110	683	5,506	528	6,024	35,035	15,622	50,657	47,082	26,892	73,974
福井	61,566	18,415	79,981	52,183	23,282	80,465	13,057	1,926	14,983	45,207	12,398	57,605	172,013	61,021	233,034
大分	5,966	9,726	15,692	829	80	909	4,843	301	5,144	9,636	2,700	12,336	21,274	12,807	34,081
佐賀	4,776	5,727	10,503	10,170	4,708	14,878	4,914	346	5,260	19,563	6,254	25,757	39,363	17,035	56,398
熊本	9,007	12,267	21,274	6,131	686	6,817	4,236	455	4,691	13,700	5,108	18,808	33,074	18,516	51,590
宮崎	4,714	7,143	11,857	941	146	1,087	4,355	220	4,575	9,816	3,123	12,939	19,826	10,632	30,458
鹿兒島	4,113	9,791	13,904	1,169	132	1,301	7,521	184	7,705	22,228	9,126	31,354	35,031	19,233	54,264
沖縄	821	260	1,081	722	29	751	1,575	23	1,598	7,066	1,310	8,376	10,184	1,622	11,806
計	1,135,109	1,533,390	2,668,500	104,037	32,730	136,767	451,545	31,000	480,545	1,473,536	427,332	1,900,868	3,251,364	1,577,451	4,828,815

昭和四年十月二十二日印刷
昭和四年十月二十五日發行

中央職業紹介事務局
電話丸の内二九八六七番

印刷所 東京市京橋區北橋町九番地
印刷所 東京市京橋區北橋町九番地
印刷所 東京市京橋區北橋町九番地
印刷所 東京市京橋區北橋町九番地

終

